広報 Public Relations Kyotango

# きょうたんご vol.134

**主な内容**

市政トピックス
「弥栄こども園」完成

まちのわだい
“漁師めし”が食べ放題　「みなと食堂」オープン　ほか

2015 平成27年 5月号

4月24日発行

写真：「花郷OKADA」のチューリップ畑

# 橘中学校、網野中学校が閉校
# 地域と歩んだ歴史に幕

網野町内の２中学校の閉校式が３月14日、24日に開かれ、地域とともに歩んできたそれぞれの長い歴史に幕を閉じました。両校は、市の「学校再配置基本計画」に基づき再配置され、閉校した学校の歴史と伝統を引き継ぎ、新生「網野中学校」として新たな一歩を踏み出しました。

## 思い出をありがとう
## いつまでも忘れない



橘中学校（網野町）の閉校式が3月14日、同校の体育館で開かれました。生徒をはじめ卒業生や地域住民など約350人が、昭和22年から68年間の歴史を振り返りました。

式典では、生徒代表の小林聖（ひじり）さんが、学校関係者への感謝ならびに決意のことばを述べたほか、中山市長へ校旗返納が行われ、最後に校歌を斉唱し閉式となりました。式典終了後に行われたPTA主催行事「さよならコンサート～ありがとう橘中学校～」では、網野高等学校吹奏楽部による演奏に始まり、同校卒業後、大学で声楽を学ぶ塩田彩美さんが歌声を披露したほか、スライドショーで閉校までの一年間の記録を振り返りました。

1. 最後の校歌を斉唱する生徒たち　2. 校旗返納に当たり、校旗を披露する生徒たち
3. 歌声を披露する塩田さん



網野中学校（網野町）の閉校式は3月24日、同校の体育館で開かれました。生徒や保護者、卒業生などが出席して、昭和22年の開校以来、68年間続いた歴史に幕を下ろしました。

式典では、生徒代表の待谷勇貴（いさき）君が地域の方への感謝の意を示すとともに「仲間を大切にする伝統を引き継ぎ、橘中の伝統と合わせ、新たな歴史をつくる。互いの良さを認め合い、さらなる発展につなげていきたい」と述べました。続いて、学校のシンボルである校旗が生徒代表から松田教頭、小松教育委員長を経て、最後は学校の設置者である中山市長に返納されました。

最後に、出席者全員で校歌を斉唱し、式典を締めくくりました。

1. 校旗返納に当たり、校旗を披露する生徒たち　2. 生徒代表の言葉を述べる待谷君
3. それぞれの思いを胸に校歌斉唱を行う生徒



## 網野中学校（沿革・概要）

◆昭和22年－網野町外２ヶ村学校組合立として創立
◆昭和24年－木津村外１ヶ村学校組合を吸収し、網野町外４ヶ村学校組合となる
◆昭和25年－網野町立網野中学校となる
◆昭和57年－陸上女子京都府大会で優勝
◆昭和58年－サッカー部京都府大会で優勝
◆平成７年－京都府教育委員会より「教育実践パイロット校」の指定を受ける
◆平成16年－６町合併により京丹後市誕生、京丹後市立網野中学校となる
◆平成22年－京丹後市教育委員会より、「小中連携」教育実践モデル校の指定を受ける
◆平成27年３月－京丹後市学校再配置事業により京丹後市立網野中学校閉校

## 橘中学校（沿革・概要）

◆昭和22年－木津村立木津中学校創立
◆昭和23年－木津・浜詰村組合立橘中学校と改名
◆昭和25年－西部五ヶ町村の合併により、網野町立網野中学校橘分校となる。
◆昭和32年－網野町立橘中学校として独立校となる
◆平成元年－京都府中学校総合体育大会で男子体操部優勝
◆平成６年－文部省より「道徳教育推進校」の指定を受ける
◆平成16年－６町合併により京丹後市誕生、京丹後市立橘中学校となる
◆平成27年３月－京丹後市学校再配置事業により京丹後市立橘中学校閉校

京丹後市立
橘、網野中学校

沿革史（概要）
校歌

### 橘中学校校歌

白土山は　旭に映えて
若き理想の　呼ぶところ
少女ら男の子らはつらつと
真理求めて　日々集い
いそしむ学窓に　風かおる

常世の浜に　寄する波
こだまに咲くか　砂丘の桃
やさしき少女　強き子ら
若き命を　きたえんと
つとむる学園に　潮かおる

黄金に実る　橘の
伝えゆかしき　この里に
ひとみ明るき　若き子ら
平和の世界　きずかんと
心誓いて　日々学ぶ
ああ橘　橘中学校

### 網野中学校校歌

住之江の浦　波路遥けく
豊に香う　平和の光
かざして進む　若き集い
あゝ新しき　息吹に満てる
我らが母校　網野中学校

銚子の山辺　松風冴えて
高く貴き　文化の香り
求めて励む　若き集い
あゝ新しき　生命育む
我らが母校　網野中学校



## 新たな歴史のスタート
# 新生　網野中学校が開校

橘、網野の2中学校の再配置により、網野中学校の校舎を使用して誕生した、新生「網野中学校」の開校式が4月7日、同校の体育館で開かれました。

式典では、新たな校旗が披露され、木本勝幸校長に授与されました。その後、新しい校歌の作詞者と作曲者、校章の制作者に感謝状と記念品が贈呈されました。

続いて、生徒代表の梅田みやびさんが新校歌の歌詞を例にあげ「学校生活の柱である授業を大切にし、生徒全員が互いに協力し合い、学校行事を成功させ、楽しく、希望と夢を持って輝ける学校を創り上げます」と力強く決意を述べました。

最後は、校歌を全員で斉唱し、新たな一歩を踏み出しました。

### 網野中学校校歌

歴史は誇る　銚子山
母なる郷に　育まれ
学びの道を　いざ進む
微笑む希望　宙に舞い
理想の世界　目指しつつ
未来を拓く　網野中学校

琴引浜の　鳴き砂の
奏でる詩に　春息吹く
伸びゆく力　夢を見る
新風よ吹け　吹き募れ
不屈な精神　鍛えつつ
いのち尊ぶ　網野中学校

夕日ヶ浦の　潮かおる
花咲き盛る　砂丘の上
平和な陽光　背に浴び
絆はふかく　高め合い
友愛の輪を　広げつつ
永遠に輝け　網野中学校

作詞　濵岡　均
作曲　谷口　理恵

1. 生徒代表の言葉を述べる梅田さん　2. 校歌を作詞し米田教育長から感謝状の贈呈をうける濵岡均さん
3. 新しい校旗を披露する中山市長

# 目　次

index


橘中学校、網野中学校が閉校　P2
地域と歩んだ歴史に幕

市政トピックス　P4
「弥栄こども園」完成／スポーツ施設3カ所の愛称が決定　ほか

フォトグラフ　第14回　P10
丹後「農業・農村」写真コンクール

京丹後市職員人事異動　P12

まちのわだい　P16
ぎょそんセンターに「みなと食堂」がオープン／三重・森本の見どころマップ作成　ほか

京都府のひろば　P18

健康のひろば　P19

みんなの広場　P20
表彰／旬★感たんごはん　ほか

文化 de 丹後　P22
木工細工　谷口修一 さん　ほか

生命の絆　P23

情報ファイル　P24
市の文化財／ジオトピックス／和気泰来／図書館だより　ほか

京丹後人⑥①　P28
京丹後市国際交流協会事務局長
多文化共生マネージャー
麻田　友子さん（36）


## 今月の「きょうたんごで“いいね”」

表紙の写真は、京丹後市網野町木津内の、「花郷 OKADA」で撮影しました。約10万にも及ぶチューリップや芝桜のほか、菜の花などが一面に広がっており、多くの来場者が色鮮やかな花畑を楽しんでいました。

子育て

## 弥栄町内の5保育所（吉野・溝谷・黒部・鳥取・和田野）を統合

# 定員160人の「弥栄こども園」完成

弥栄町木橋地内で建設を進めていた「弥栄こども園」が完成し、3月26日、同園で竣工式が行われました。式典には、約60人の関係者らが出席し、園舎の完成を祝うとともに、子どもたちの健やかな成長を願いました。

完成した「弥栄こども園」

### 子育て支援や保育環境の充実

弥栄こども園は、「京丹後市保育所再編等推進計画」（平成18年策定）に基づいて、弥栄町の吉野、溝谷、黒部、鳥取、和田野の5保育所の統合施設として整備。弥栄町木橋地内の約1万平方㍍の敷地に、木造約1650平方㍍の園舎が完成しました。

用地取得費を含む総事業費は約8億7153万円。市の一般財源や合併特例債、施設整備事業債、温室効果ガス吸収源対策森林整備事業補助金1億5千万円を活用しました。

施設は、府内産の木材をふんだんに使用。2歳～5歳児の保育室7室やほふく室1室をはじめ、市民ニーズの高い子育て支援室、広々とした屋内遊戯室などを設けています。

同園では、これまでの保育内容に加え、0歳（6カ月）からの低年齢児保育を新たに実施。4台の通所バスも運行し、保育環境と子育て支援の充実を図っています。

### 3月26日の竣工式 5歳児ら歌で完成祝う

3月26日の竣工式には、府や市の行政関係者や工事関係者、同園建設検討委員会の委員ら約60人が出席しました。

式典で中山市長は、「こども園が地域に根づき発展することを心から願うとともに、子ども達が、必ずや地域と日本の発展へと力強く引き継いでいくものと確信しています」とあいさつ。工事関係者らへの感謝状の贈呈に引き続いて5保育所の園児91人が元気よく歌を披露し、園舎の完成を祝いました。

竣工式で元気に歌声を披露する園児たち

財政

# 国の交付金を活用し2億5千万円追加

## 3月定例市議会で一般会計補正予算（第10号）が成立

3月定例市議会に平成26年度一般会計補正予算（第10号）を提出し、市議会での慎重審議を経て可決・成立しました。これにより、平成26年度の一般会計予算総額は366億512万円となりました。

**一般会計補正予算（第10号）**
**▼2億5359万円**

**地域再生戦略交付金**
【1億1053万円】

**京丹後市夢まち創り大学運営事業**
2859万円
地域にさまざまな大学が入域し、地域の課題等について地域と連携して行われる大学活動と地域振興活動を全面的に支援します。

**EVタクシー運行支援**
2016万円
新たな公共交通体系の構築に向け、タクシー空白地において民間事業者によるEV車両を使用した乗合タクシー運行を支援します。

**再生可能エネルギー推進事業**
3000万円
再生可能エネルギーと公共交通でのEV等車両の活用推進を図るため、市内3カ所に太陽光発電および二次電池を接続したスマート充電ステーションを整備します。

**新シルク産業創造事業**
3178万円
「（仮称）新シルク研究開発・利用促進施設（旧溝谷小学校）」において、京都工芸繊維大学と連携して周年養蚕や絹業人材を養成するとともに、信州大学繊維学部との連携により高機能性シルクの開発研究を開始し、新シルク産業創造の早期実現を目指します。

**地域住民生活等緊急支援交付金**（地域消費喚起・生活支援型）
【1億5960万円】

**地域消費喚起プレミアム付商品券発行事業補助金**
1億3400万円
更なる消費喚起と新たな消費誘発に向けプレミアム率を拡充した、プレミアム付商品券発行事業を支援します。

**観光誘客促進消費喚起事業補助金**
2560万円
「かにバスツアー」のバス代金割引、京都丹後鉄道の運賃割引など誘客効果の期待できる事業を支援します。

## 保育所整備が完了

安心安全な保育環境を整えるため「京丹後市保育所再編等推進計画」に基づき進めてきました保育所整備につきましては、かぶと山こども園と峰山こども園、そして今回の弥栄こども園をもって完了しました。

多様な保育ニーズに対応するため、保育時間の拡大や低年齢児の受け入れなどを行い、また教育・保育の一体的な提供ができる施設として4月からそれぞれ開所し運営しています。

| 平成26年度 | | 平成27年度 | |
|---|---|---|---|
| 五箇保育所 | 峰山仮設保育所 | 五箇保育所 | |
| 吉原保育所 | | 峰山保育所<br>峰山幼稚園 | 峰山こども園 |
| 長岡保育所 | | | |
| 新山保育所 | | | |
| 丹波保育所 | | | |
| 峰山幼稚園 | | | |
| 大宮北保育所 | 大宮こども園 | 大宮北保育所 | |
| 大宮南保育所<br>大宮幼稚園 | | 大宮南保育所<br>大宮幼稚園 | 大宮こども園 |
| 網野みなみ保育所 | | 網野みなみ保育所 | |
| 浅茂川保育所 | | 浅茂川保育所 | |
| 島津保育所 | | 島津保育所 | |
| たちばな保育所 | | たちばな保育所 | |
| 網野幼稚園 | | 網野幼稚園 | |
| 丹後保育所<br>丹後幼稚園 | 丹後こども園 | 丹後保育所<br>丹後幼稚園 | 丹後こども園 |
| 宇川保育所 | | 宇川保育所 | |
| 吉野保育所<br>溝谷保育所<br>和田野保育所 | 溝谷保育所 | 弥栄保育所<br>弥栄幼稚園 | 弥栄こども園 |
| 黒部保育所 | | | |
| 鳥取保育所 | | | |
| 久美浜保育所 | 久美浜仮設保育所 | 久美浜保育所 | |
| 湊保育所<br>神野保育所<br>田村保育所 | | かぶと山保育所<br>かぶと山幼稚園 | かぶと山こども園 |
| こうりゅう保育所 | | こうりゅう保育所 | |

保育所整備完了に伴い施設数が25から15カ所に減少

まちづくり

## にぎわい創り推進員が交代

# 新田良文さん村上憲男さんを選任

村上　憲男さん
（弥栄市民局配置）

新田　良文さん
（大宮市民局配置）

市は、地域の特性や特徴を生かしながら市民と行政が協働して地域自治活動などを活性化し、地域ににぎわいを創出するため、「地域にぎわい創り推進員」を市民局に配置しています。

今年4月1日から、大宮町および弥栄町の推進員が交代し、新たに新田良文さん（大宮町三重）と村上憲男さん（弥栄町船木）を配置。市民局と一緒に、市民目線で地域のにぎわいを創出します。

まちづくり

応募総数２９４件から

# スポーツ施設3カ所の愛称が決定

## 峰山球場・峰山途中ヶ丘グラウンド・八丁浜シーサイドパーク多目的芝生広場

市では、「スポーツ文化」という視点を強化し、スポーツが競技や観光、健康と連携を図ることで、「スポーツ文化の都」として本市が位置付けられるよう、多面的なスポーツ施策を展開する中、平成26年度、市制10周年の節目の機会に、市民がスポーツを身近に感じ、親しむきっかけづくりとなるように、市内のスポーツ施設の中で市内外から広く利用され、専門競技場を備えた特徴的なスポーツ施設に「愛称」を募集しました。

スポーツ文化の拠点の一つとなる市内の「スポーツ施設の愛称」の選定を目指し、市民および市内への通学・通勤者から公募を実施し、慎重な選定審議を経て、この度、応募総数２９４件の中から3施設（峰山球場／峰山途中ヶ丘グラウンド／八丁浜シーサイドパーク多目的芝生広場）の愛称が決定しました。

問都市計画・建築住宅課 ☎69-0530

### 京丹後夢球場
（峰山球場）

選定理由

峰山球場は、京丹後市名誉市民である韓昌祐氏が、事故で亡くされたご子息・哲さんが小学校３年生の時に書いた作文「ぼくのゆめ」に綴られた「町営グラウンドをつくりたい」という思いを実現させた球場である。

甲子園出場、プロ野球選手など、子どもたちの夢を支える球場である。

### 羽衣グラウンド
（峰山途中ヶ丘グラウンド）

選定理由

峰山途中ヶ丘グラウンドは、丹後国風土記逸文や地元に伝えられている「羽衣天女」伝承の磯砂山（比治山）を望む場所に位置している。また、羽衣天女は丹後七姫の一人。

### 浦島フィールド
（八丁浜シーサイドパーク多目的芝生広場）

選定理由

八丁浜シーサイドパーク多目的芝生広場は、浦島伝説で知られる島児神社の海岸に位置している。また、隣接する道路は、浦島エコロードの愛称がついており、一体感がある。

公共交通

京都丹後鉄道開業を記念し

# 市内7駅に駅名看板を新設

４月1日、北近畿タンゴ鉄道から京都丹後鉄道（略称・丹鉄）に名称が変わることに伴い、市内７駅に新設した駅名看板（愛称併記）の除幕式（市とウィラートレインズ共催）が夕日ヶ浦木津温泉駅で行われ、関係者ら約40人が出席し、丹鉄の開業とともに祝いました。

新駅名「夕日ヶ浦木津温泉駅」と記された看板の除幕を行い開業を祝う関係者

新駅名および愛称名（４月１日～）

| 駅　名 | 愛　称 |
|---|---|
| 京丹後大宮駅 | 小町の里駅 |
| 峰山駅 | 羽衣天女の里駅 |
| 網野駅 | 静御前と乙姫の里駅 |
| 夕日ヶ浦木津温泉駅 | 橘の里駅 |
| 小天橋駅 | 日間の松原駅 |
| かぶと山駅 | 摩須郎女の里駅 |
| 久美浜駅 | 龍伝説の里駅 |



安全安心

犯罪のない安全・安心なまちづくりに向け

# 駅舎駐輪場など17カ所に防犯カメラを設置

日本で第一級の安全で安心なまちづくりに取り組む本市では、犯罪抑止力を高めるとともに、犯罪発生時に迅速かつ的確に対応するため、防衛省の交付金を活用し、駅の駐輪場や幹線道路、漁港など17カ所に22基の防犯カメラを設置しました（左表参照）。

市内における街頭犯罪などの認知件数は年々減少傾向にありますが、街頭犯罪の約４割が自転車盗難であり、近年では漁港において船外機の盗難も発生したことから、市内各駅の駐輪場や漁港へ重点的に設置しました。

設置した防犯カメラ（24時間連続撮影、データ保存期間は14日間。自動更新）

| 区　分 | 場　所（　）内は設置台数 |
|---|---|
| 駅駐輪場 | 京丹後大宮駅（1） |
| | 峰山駅（2） |
| | 網野駅（1） |
| | 夕日ヶ浦木津温泉駅（1） |
| | 小天橋駅（1） |
| | かぶと山駅（1） |
| | 久美浜駅（1） |
| 道　路 | 消防本部入口（1） |
| | 大宮織物ホール（1） |
| | 木津防災資機材備蓄倉庫付近（1） |
| | 丹後市民局（1） |
| | 宇川小学校正門（1） |
| | 黒部駐在所付近（1） |
| | 消防久美浜分署入口（1） |
| 漁　港 | 袖志漁港（3） |
| | 尾和港（1） |
| | 中浜漁港（3） |

市では今後、京丹後警察と連携しながら、順次防犯カメラを設置するなど、街頭犯罪の防止を推進していきます。

問市民協働課 ☎69-0240

安全安心

米軍経ヶ岬通信所の設置に伴い

# 府警が派遣所を新設、警備強化

米軍経ヶ岬通信所の設置に伴い、新設された「丹後町警備派出所」

米軍経ヶ岬通信所（丹後町袖志）の警備態勢を強化するため京都府警察が設置した「丹後町警備派出所」の開所式が４月１日、旧宇川中学校で開催されました。

式には、警察や地元区役員の関係者ら約40人が出席する中、開設に至る経過説明や同所に勤務する警察官が安全・安心のまちづくり向けて決意を示しました。

山下史雄府警本部長は、「隣接の派出所とも連携を図り、事件・事故が派生した場合は、迅速かつ的確な対応を図っていく」と式辞を述べました。

同派出所は、旧宇川中の１階保健室を改修し、整備されたもので、計６人の警察官が２人ずつ３交代で勤務。24時間態勢で各種相談や届け出の受け付け、パトロールなどを実施します。

通訳をはじめ各種業務の円滑化へ

# 基地対策支援員の勤務地を拡充

市では、米軍経ヶ岬通信所の設置に伴い、地域住民をはじめ市民の安全・安心の確保、調整、交流等の業務に対応するため、基地対策室（旧宇川中学校）に相談等の通訳や翻訳業務に従事する「基地対策支援員」（臨時職員１人）を配置しています。

このような中、本年３月現在において、同通信所業務に従事する米軍関係者が峰山町内のホテル等に生活していることなどに鑑み、相談業務のさらなる充実を図るため、この４月１３日から、１週間の勤務日のうち、１日～２日程度を市役所峰山庁舎（企画総務部企画政策課内）においても勤務し、通訳や翻訳業務等に従事しています。お気軽にご相談ください。

問総務課基地対策室 ☎69-0012

峰山庁舎企画政策課内に設置の相談窓口

庁舎整備

「市役所本庁機能集約化基本方針」を策定

# 峰山庁舎周辺に本庁機能を集約化

市は、市民のさらなる利便性の向上と行政運営の効率化に向けた「京丹後市役所本庁機能集約化基本方針」を3月19日に策定しました。同方針では、必要最小限の費用で本庁機能をできる限り峰山庁舎近辺に集約化し、そのための庁舎や駐車場などの整備は平成29年度末までの完了を目途としています。

本市は、合併時から旧役場庁舎を利用する「分庁舎方式」を採用。本庁機能を主に峰山庁舎、網野庁舎および大宮庁舎の3庁舎を中心にして庁舎の利活用を図ってきました。

この間、老朽化や耐震化への対応を含めた将来的なあり方について、京丹後市まちづくり委員会をはじめ関係団体から「本庁機能の集約化」について、その推進に積極的な答申や意見が出されてきました。

このような中、平成26年12月策定の「第3次京丹後市行財政改革大綱」の中で、「合併による行財政改革の効果をより一層発揮するため、本庁機能の集約化についても検討を進めていく必要がある」と指針が示され、市は、「京丹後市役所本庁舎整備検討委員会」（行待実会長）に本庁機能の集約化について諮問。同委員会から2月24日、中山市長へ答申が行われ、これに基づく基本方針を左表のとおり策定しました。

本庁機能の集約化が検討される市役所峰山庁舎周辺

問企画政策課 ☎69-0120

## 基本方針

1．現在、京丹後市役所の位置として定められている峰山庁舎及びその周辺（以下「峰山庁舎近辺」という。）を必要最小限の費用で整備することにより、大宮庁舎、網野庁舎及び丹後庁舎に存置する本庁機能をできる限り峰山庁舎近辺に集約化する。

2．すべての本庁機能を峰山庁舎近辺に集約化することが経費的若しくは物理的な見地から勘案して不利若しくは困難な場合又は他の建物を利用するほうが有利な場合は、建築経過年数が少ない大宮庁舎をできる限り当該他の建物として利活用する。この場合において、市長部局の本庁機能は、できる限り峰山庁舎近辺に集約化する。

3．本庁機能の集約化のための庁舎、駐車場等の整備は、その進捗状況を市民に公開しつつ、平成２９年度末までの完了を目途とする。

まちづくり

ちがいを認め合い、ともに豊かに暮らせるまちへ

# 「多文化共生推進プラン」を策定

府内初

市では、多文化共生のまちづくりを推進していく上での指針となる「京丹後市多文化共生推進プラン」（平成27年度～29年度）を府内の自治体で初めて策定しました。

策定に当たっては、多文化共生のまちづくりに関する意識調査として、外国人市民および日本人市民を対象にアンケートを実施。この調査結果を基に、関係団体や外国人市民で構成する「京丹後市多文化共生推進プラン策定委員会」において、議論・検討を重ねていただきました。

今回策定したプランは、「国籍、民族、文化などのちがいを認め合い、ともに豊かに暮らせるまちへ」を基本理念に掲げており、本市の現状や課題を踏まえながら、多文化共生のまちづくりを推進していくための具体的な施策を盛り込んでいます。

### プランに掲げる4大目標

Ⅰ 安心して生活ができるまち
Ⅱ 言葉の壁を乗り越えるまち
Ⅲ フレンドシップを育むまち
Ⅳ 国際色豊かでにぎわうまち

行財政改革

全庁を挙げて行革に取り組みます

# 第3次行財政改革推進計画を策定

市はこのほど、「第3次京丹後市行財政改革推進計画」（平成27年度から31年度までの5年間）を策定しました。同計画を基に、「協働のまちづくり」「市民満足度の向上」「効率的・効果的な行政運営」の実現を目指し、さまざまな取り組みを進めていきます。

市では、市政を取り巻く状況に対応し、引き続き行財政改革の取り組みを進めるための指針として、「第3次京丹後市行財政改革大綱」を平成26年12月に策定しました。

今回の推進計画では、同大綱に掲げる内容を着実に実行していくため、「主な取り組み」として計188の具体的な取り組みを掲げ、その実施スケジュールや目標を示しています。主な取り組み内容は下表のとおりです。

市では、推進計画に沿い、全庁を挙げて行財政改革の取り組みを推進していきます。

問行財政改革推進課 ☎69-0050

第３次京丹後市行財政改革推進計画に掲げる主な取り組み

| 区　分 | 取り組み（抜粋） | 目　標（平成 31 年度） |
|---|---|---|
| 市民とともに進めるまちづくり | 審議会※１委員の市民公募の推進 | 審議会における公募委員比率：10% |
| | まちづくりリーダーの育成 | リーダー育成講座の開催：年２回<br>リーダー育成数：５年間で 65 人 |
| 市民満足度の高い行政運営と人材育成 | 証明書交付窓口の開庁日や発行証明書の種類などの見直しによる証明書交付サービスの充実 | 税に関する証明書の時間外交付の実施：平成 27 年度<br>※開庁日と開庁時間の拡大についても可能な限り早期に実施 |
| | 評価結果を人材育成と給与に反映させる新たな人事評価制度の仕組みづくり | 評価結果の人材育成と処遇への反映：平成 28 年４月 |
| 効率的・効果的な行政運営の推進 | 事務事業の見直しと業務改善による業務量の削減 | 事務事業のスクラップ件数：５年間で 50 件 |
| | 行政評価※２結果に基づく事務事業の見直しの推進 | 行政評価による見直し効果額（各年度効果額の５年間の合計）：１億円 |
| 持続可能な財政運営の推進 | 有料広告の推進 | 広告料収入額：年 50 万円 |
| | 未利用の市有財産の貸付、売却等の推進 | 貸付料：年 1,700 万円<br>売却額：５年間で 5,000 万円 |

※１　審議会：まちづくりの基礎となる施策や計画を検討する際に、広く意見を求めるために市が設置する組織。市民や学識経験者等で構成される。
※２　行政評価：市が行う事務事業について分析・評価を行い、その結果を踏まえ今後の事務事業の方向性を検討し、業務改善や事務事業の再編・整理に反映させようとするもの。

農業

「丹後農業実践型学舎」１期生修了式

# 修了生 10 人が新規就農へ決意

修了式で決意表明を行う１期生（府丹後農業研修所で）

市内の国営開発農地で新規営農を目指す担い手を育成する「丹後農業実践学舎」で２年間の研修を終えた１期性10人の修了式が３月16日、府丹後農業研修所（弥栄町黒部）で行われました。

学舎は、後継者不足や不耕作地の増加などを理由に、平成 25 年７月から府と市が共同で取り組んでいるもので、野菜を中心とする農業技術の指導をはじめ、農業経営の仕方などを学ぶものです。

修了式で修了証を受け取り、山下晃正京都府副知事ならびに前林副市長から激励を受けた学舎生は、今後栽培予定の圃場の場所やカボチャ、ニンジンなどの栽培品目を発表したほか、「大規模農業経営を目指して頑張ります」「学舎生として恥じないよう日々精進します」と順に力強く決意表明を行いました。

同学舎では、現在２期生８人が就農を目指して研修を受けています。

フォトグラフ

# 第14回 丹後「農業・農村」写真コンクール

丹後の美しい自然、風景、伝統文化などが、農業と農村に果たす役割を再認識し、この環境を次世代へ引き継いでいくために、府土地改良事業団体連合会丹後支部（弥栄町吉沢）が写真コンクールを実施しました。全応募作品36点の中から入賞した作品を撮影者のコメントとともに紹介します。

撮…撮影者
場…撮影場所

## 金賞 『晴天の下で』

撮 小北　健一さん（峰山町石丸）
場 丹後町筆石（ふでし）

## 銀賞

### 『ア～、やっちゃった！』

撮 笠次（かさなみ）　進さん（峰山町鱒留）
場 峰山町安

園児たちが楽しく田植えをしている所に出会いました。女の子がおしりをついてどろんこになってしまったところです。

## 銅賞

### 『私もあの中でやりたいな』

撮 平林　清市（せいいち）さん（弥栄町井辺（いのべ））
場 久美浜町市野々（いちのの）

女人禁制の田植祭、恨めしそうにしている少女が印象的でした。

## 特別賞

### 『秋晴れの田園球場』

撮 金久　昌和さん（弥栄町溝谷）
場 弥栄町溝谷（外村）

幼少期に弟達と一緒に野球をした思い出がよみがえりました。

## 入選

1. 『歩けぬ脚』 撮 坪倉　義英さん（弥栄町鳥取） 場 弥栄町溝谷
右手にカマ、左手には竹を杖にしておばちゃんが畑から降りてきた。苦笑いしてくれたが、その表情には働き抜いた半生が見えた一場面だった。

2. 『働く人々』 撮 北垣　正則さん（弥栄町芋野） 場 弥栄町吉沢
農家の人たちがみんなで田んぼの草刈りをしていました。

3. 『草刈りも大変ですね…』 撮 本合 達雄さん（舞鶴市南田辺） 場 京丹後市
雑草も放っておくと大変だと思う。大変ですね、と声を掛け撮らせて頂いた。

4. 『国営農地の春』 撮 荻野　博（ひろむ）さん（峰山町荒山） 場 弥栄町吉沢
子どもの頃はどこの家でも作られていて、カチガラはホタルを捕るのによくつかいました。

5. 『コウノトリを育む水田』 撮 森　豊彦さん（峰山町新町） 場 峰山町橋木

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 |
| | 4 | 5 |

### 第15回 丹後「農業・農村」写真コンクール作品募集

「京丹後市の農業・農村」を基本テーマに、農業の営みや農業者の姿、くらし、祭りの風景を収めた写真（作品）を募集します。

***** 募集期間：6月上旬～12月下旬（予定） *****

問：京都府土地改良事業団体連合会丹後支部（☎65-0012）

# 京丹後市職員人事異動

4月1日付けで、職員の人事異動を行いましたのでお知らせします。(以下には、異動者、昇格・昇任者を掲載しています。氏名の前の○は昇格・昇任を表し、カッコ内は異動前の職名または所属等を掲載しています。全職員の配置については、市ホームページの「京丹後市職員名簿」に掲載しています)

## 市民部

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 市民部 | 理事兼網野市民局長 | | 福尾　昌信 | (網野市民局長) |
| 市民課 | 課長(環境バイオマス推進課主幹兼務) | | 大江　裕 | (市民課主幹兼生活衛生係長兼環境バイオマス推進課) |
| | 係長(環境バイオマス推進課兼務) | | 中村　孝幸 | (環境バイオマス推進課環境総合係長) |
| | 主任 | | 梅田研二郎 | (税務課) |
| | 主任(峰山市民局兼務) | | 橋　智子 | (市民課) |
| 市民協働課 | 課長兼協働推進係長 | | 月岡　良子 | (久美浜市民局長) |
| | 主任 | | 西木　勇互 | (観光振興課) |
| 峰山市民局 | 市民局長兼地域協働係長 | | 平井　幸夫 | (峰山市民局長) |
| | 局長補佐 | | 高野美加代 | (峰山市民局長補佐兼総合窓口係長) |
| | 主査 | | 宮本　富夫 | (峰山市民局長補佐兼地域協働係長) |
| | 総合窓口係長 | ○ | 中村亜希子 | (峰山市民局) |
| | 主任(市民課兼務) | | 村田　雅之 | (市民課) |
| | 技師(市民協働課兼務) | | 寺田　周平 | (峰山市民局) |
| | 主事 | | 吉田　百恵 | (新規採用) |
| 大宮市民局 | 市民局長 | | 西村誠志郎 | (市民協働課長) |
| | 主任 | | 川戸　潤子 | (農林整備課) |
| | 主任技師(農林整備課兼務) | | 野村　知希 | (大宮市民局) |
| | 主事(子ども未来課兼務) | | 矢野　真由 | (大宮市民局) |
| 網野市民局 | 局長補佐兼地域協働係長 | | 小山　登 | (長寿福祉課長補佐) |
| | 主任 | | 川浪周一郎 | (子ども未来課) |
| | 主任 | | 小谷美保子 | (障害者福祉課) |
| 丹後市民局 | 市民局長 | | 下岡啓二郎 | (理事兼丹後市民局長) |
| | 局長補佐 | | 道家　城作 | (丹後市民局長補佐兼地域協働係長) |
| | 総合窓口係長 | ○ | 溝尻　美穂 | (丹後市民局) |
| | 地域協働係長 | ○ | 江上　弘司 | (丹後市民局) |
| | 主任(海業水産課兼務) | | 増田　裕貴 | (商工振興課) |
| 弥栄市民局 | 局長補佐兼地域協働係長 | | 田中　英樹 | (人事課長補佐兼厚生研修係長) |
| | 主任技師 | | 吉岡　正英 | (水道整備課) |
| 久美浜市民局 | 市民局長 | | 松本　哲朗 | (農林整備課長) |
| | 主任 | | 下田　浩二 | (再任用) |
| | 主任技師 | | 中地　慎悟 | (土木課) |

## 医療部

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 医療政策課 | 課長兼医療政策係長 | ○ | 岸田　豊広 | (生活福祉課長補佐兼企画民生係長) |
| 大宮診療所 | 准看護師 | | 中西知亜紀 | (間人診療所) |

## 健康長寿福祉部

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 部長 | | ○ | 岸本　繁之 | (生活福祉課長) |
| | 次長 | | 藤村　信行 | (企画総務部次長兼危機管理監) |
| | 参事 | | 中村　悦雄 | (再任用) |
| | 参事 | | 川戸　一生 | (再任用) |
| 生活福祉課 | 課長 | | 奥垣由美子 | (議会総務課長) |
| | 課長補佐兼企画民生係長 | | 藤田　敏弘 | (情報政策課長補佐兼地域情報化係長) |
| | 課長補佐兼生活支援係長 | ○ | 田宮　均 | (生活福祉課生活支援係長) |
| | 主任 | | 吉岡　朝美 | (網野市民局) |
| | 主任 | | 今西　靖佳 | (企画政策課) |
| | 主事 | | 髙橋　佐知 | (新規採用) |
| 障害者福祉課 | 課長補佐 | ○ | 田茂井和子 | (健康推進課予防係長) |
| | 主事 | | 浅田　英亮 | (新規採用) |

## 議会事務局

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 議会総務課 | 課長 | | 西山　真澄 | (医療政策課長兼医療政策係長) |
| | 主任(総務課兼務) | | 大木　義博 | (議会総務課) |

## 市長直轄組織

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 秘書広報広聴課 | 秘書係長 | | 川村　義輝 | (税務課市民税係長) |
| | 主事 | | 松見　純花 | (新規採用) |

## 企画総務部

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 危機管理監兼総務課長 | | ○ | 荻野　正樹 | (総務課長) |
| | 防災監 | | 善家　義夫 | (新規採用) |
| | 理事兼企画政策課長 | | 川口　誠彦 | (企画政策課長) |
| 企画政策課 | 主幹 | ○ | 服部　忍 | (秘書広報広聴課長補佐兼秘書係長) |
| | 総合政策企画係長 | | 三浦　大作 | (財政課地方債係長) |
| | 少子化・定住対策係長 | | 井上　浩一 | (企画政策課計画推進係長) |
| | 主事 | | 小西　宏和 | (情報政策課) |
| | 主事 | | 行待　香織 | (秘書広報広聴課兼企画政策課) |
| 総務課 | 課長補佐 | ○ | 溝口　容子 | (総務課行政係長) |
| | 行政係長 | | 中西　陽一 | (子ども未来課企画児童係長) |
| | 主任(議会総務課兼務) | | 野村　寛子 | (総務課) |
| | 主任(基地対策室兼務) | | 田﨑　正浩 | (総務課) |
| | 主任技師<陸前高田市派遣> | | 野村　隆文 | (農林整備課) |
| | 主事(議会総務課兼務) | | 石井　昌宏 | (総務課) |
| 人事課 | 課長補佐兼人事給与係長 | ○ | 西村　智里 | (人事課人事給与係長) |
| | 主査兼人材育成係長 | ○ | 下戸　裕子 | (丹後市民局総合窓口係長) |
| | 主任(企画政策課兼務) | | 吉野　勝 | (入札契約課) |
| | 主任 | | 藤村　岳彦 | (峰山市民局) |
| | 主事(総務課兼務) | | 櫻井　有希 | (総務課) |
| 情報政策課 | 地域情報化係長 | ○ | 金木美由紀 | (情報政策課) |
| | 主事 | | 稲川　亮太 | (医療政策課) |
| | 主事 | | 松本　拓実 | (新規採用) |

## 財務部

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 部長 | | ○ | 中西　俊彦 | (財政課長) |
| 財政課 | 課長 | | 谷口　敏典 | (環境バイオマス推進課長) |
| | 地方債係長 | ○ | 平　勝行 | (財政課) |
| | 主任 | | 岡田　直純 | (総務課) |
| 管財・収納課 | 主事 | | 牧野　伸伍 | (管理課) |
| 入札契約課 | 課長補佐兼入札審査係長 | ○ | 大下順太郎 | (入札契約課入札審査係長兼契約係長) |
| | 契約係長 | ○ | 岡本有希子 | (入札契約課) |
| | 主任 | | 千賀　誠 | (スポーツ観光・交流課) |
| 税務課 | 課長 | | 瀬戸千賀子 | (会計課長) |
| | 課長補佐兼市民税係長 | | 森　勇雄 | (網野市民局長補佐兼地域協働係長) |
| | 庶務収納係長 | ○ | 松本　智子 | (税務課) |
| | 主任 | | 木﨑　敬輝 | (長寿福祉課) |
| | 主任 | | 谷口あゆみ | (農政課) |
| | 主事 | | 左司　裕美 | (人事課) |
| | 主事<京都地方税機構丹後地方事務所派遣> | | 中江　脩 | (普及推進・料金課) |
| | 主事 | | 中垣亜里紗 | (新規採用) |
| 行財政改革推進課 | 課長兼改革推進係長 | | 中島　茂樹 | (スポーツ観光・交流課長) |
| | 主任(財政課兼務) | | 中江　孝吏 | (行財政改革推進課) |
| | 主任 | | 橋本　琢人 | (市民課) |





## 建設部

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 参事 | | | 三田　大輔 | (新規採用) |
| 管理課 | 主査(土木課主査兼務) | ○ | 松井　稔 | (管理課用地係長) |
| | 用地・地籍調査係長 | | 中村　典嗣 | (監査委員事務局監査係長) |
| | 主任技師 | | 仲原　靖則 | (農林整備課) |
| 土木課 | 課長補佐兼計画係長兼管理課主査 | | 安井　逸朗 | (土木課長補佐) |
| | 主任技師 | | 片西　美佳 | (下水道整備課) |
| | 主任技師 | | 仲田　昌平 | (下水道整備課) |

## 上下水道部

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 普及推進・料金課 | 普及推進・料金係長 | ○ | 野村　弘 | (普及推進・料金課) |
| | 主任 | | 田中　弘人 | (弥栄病院管理課) |
| | 主任 | | 高田なぎさ | (下水道整備課) |
| 水道整備課 | 主幹 | | 池部　繁明 | (水道整備課主幹兼管理係長) |
| | 管理係長 | | 小牧　義直 | (教育総務課施設係長) |
| | 主任 | | 西井　正彦 | (会計課) |
| | 主任 | | 鶴原　義和 | (スポーツ観光・交流課) |
| | 主任技師 | | 吉岡　裕二 | (弥栄市民局) |
| | 主任技師 | | 野村　至 | (下水道整備課) |
| | 主事 | | 中西　章雄 | (新規採用) |
| 下水道整備課 | 課長 | | 柳内　研一 | (観光振興課長) |
| | 整備係長 | ○ | 溝尻　尚敏 | (下水道整備課) |
| | 主任 | | 田宮佐知子 | (学校教育課) |
| | 主任技師 | | 和田　功 | (農林整備課) |
| | 主任技師 | | 野村　博史 | (水道整備課) |
| | 主任技師 | | 小仲　圭一 | (海業水産課) |
| | 主任技師 | | 田畑　好弘 | (土木課) |

## 会計管理者

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 会計管理者 | 会計管理者 | ○ | 山下　茂裕 | (税務課長) |
| 会計課 | 課長 | ○ | 小西智恵子 | (会計課会計係長兼審査係長) |
| | 会計係長兼審査係長 | ○ | 広瀬　正二 | (会計課) |
| | 主任 | | 大木　香織 | (行財政改革推進課) |
| | 主任 | | 小林　義広 | (学校教育課) |

## 消防本部

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 総務課 | 総務係長 | | 廣野　克巳 | (警防課警防係長) |
| | 消防士 | | 平野　貴嗣 | (新規採用) |
| | 消防士 | | 坪倉　司弥 | (新規採用) |
| | 消防士 | | 細見　英亮 | (新規採用) |
| 警防課 | 主幹 | ○ | 池田　弘幸 | (警防課長補佐) |
| | 警防係長 | ○ | 堀江　正男 | (網野分署) |
| 予防課 | 主幹 | | 横山　文明 | (消防課主幹兼課長補佐) |
| 峰山消防署 | 副署長兼消防課長 | | 中村　一隆 | (消防課長) |
| 消防課 | 課長補佐 | | 中西　則昭 | (総務課長補佐兼総務係長) |
| | 消防1係主任 | | 松本　努 | (警防課) |
| | 消防1係主任 | | 富田　良 | (竹野川分遣所) |
| | 消防1係主任 | | 池口　直弘 | (消防課) |
| | 消防1係員 | | 吉岡　哲平 | (網野分署) |
| | 消防1係員 | | 高野　喜仁 | (竹野川分遣所) |
| | 消防1係員 | | 門中　隆介 | (総務課) |
| | 消防2係主任 | | 辻村　昌宏 | (竹野川分遣所) |
| | 消防2係員 | | 田中　翔 | (総務課) |
| | 救急1係長 | ○ | 安井　英人 | (消防課) |
| | 救急1係主任 | | 指田　竜 | (久美浜分署) |
| | 救急1係主任 | | 櫻井　昭裕 | (久美浜分署) |
| | 救急2係主任 | | 臼下部　宣仁 | (網野分署) |
| | 救急2係主任 | | 平井　孝直 | (消防課) |
| | 予防・調査1係主任 | | 矢谷　正利 | (消防課) |
| | 予防・調査2係主任 | | 木下　夢大 | (消防課) |
| | 指令1係主任兼庶務係 | | 和田　英樹 | (消防課) |
| | 指令2係主任 | | 山本　景一 | (消防課) |
| 網野分署 | 警備1係主任 | | 浅田　智成 | (消防課) |
| | 警備1係員 | | 形山敬太郎 | (消防課) |
| | 警備2係主任 | | 荻野　寿彦 | (竹野川分遣所) |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 長寿福祉課 | 課長補佐 | ○ | 大江八千代 | (長寿福祉課高齢者福祉係長) |
| | 課長補佐 | | 坪倉　武広 | (教育総務課長補佐兼庶務係長) |
| | 介護保険係長 | ○ | 平林　智子 | (長寿福祉課) |
| | 高齢者福祉係長 | ○ | 坂戸　留美 | (長寿福祉課) |
| | 主任 | | 岩田　和美 | (生活福祉課) |
| | 主任保健師 | | 中川　映子 | (健康推進課) |
| | 主事 | | 渡利鴻太郎 | (新規採用) |
| 健康推進課 | 課長補佐 | | 小谷　要子 | (健康推進課長補佐兼保健係長) |
| | 保健係長 | ○ | 吉田　千春 | (障害者福祉課) |
| | 予防係長 | ○ | 土出　美幸 | (健康推進課) |
| | 主任保健師 | | 野村亜紀子 | (子ども未来課) |
| | 主事 | | 本城　康旭 | (峰山市民局) |
| 保険事業課 | 課長補佐兼後期高齢・福祉医療係長 | ○ | 大同　敏剛 | (保険事業課後期高齢・福祉医療係長) |
| | 主事<京都府後期高齢者医療広域連合派遣> | | 古橋　大志 | (健康推進課) |
| | 主事 | | 原武　結佳 | (新規採用) |

## 農林水産環境部

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 参事 | | | 増馬　孝之 | (再任用) |
| 農政課 | 課長 | | 藤原　裕行 | (下水道整備課長) |
| | 農業振興係長 | ○ | 田家　正弘 | (農政課) |
| | 主任<京都府農林水産技術センター農林センター派遣> | | 田中　光男 | (久美浜市民局) |
| | 主任(観光振興課兼務) | | 小森　剛志 | (総務課) |
| 農林整備課 | 課長 | ○ | 山本　亮介 | (農林整備課長補佐兼農地整備係長) |
| | 課長補佐兼鳥獣対策係長 | ○ | 松﨑　良幸 | (農林整備課鳥獣対策係長) |
| | 主査 | ○ | 足達　和則 | (農林整備課) |
| | 農地整備係長 | ○ | 森　照樹 | (水道整備課) |
| | 主任 | | 吉岡ひろみ | (保険事業課) |
| | 主事 | | 吉田　亮平 | (税務課) |
| | 主事 | | 小幡　友章 | (新規採用) |
| 海業水産課 | 主任技師 | | 今井　克明 | (管理課) |
| 環境バイオマス推進課 | 課長 | | 上田　雅彦 | (市民課長) |
| | 環境総合係長 | ○ | 宇野　浩嗣 | (環境バイオマス推進課) |

## 商工観光部

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 商工振興課 | 課長(農政課主幹兼務) | | 高橋　尚義 | (商工振興課長) |
| | 課長補佐兼商工振興係長 | | 増田　知裕 | (商工振興課長補佐兼企業・雇用対策係長) |
| | 企業・雇用対策係長 | | 島貫　博志 | (社会教育課社会教育係長) |
| | 絹業係長 | ○ | 蒲田　真穂 | (商工振興課) |
| | 主任<公益財団法人京都産業21派遣> | | 下田真紀子 | (社会教育課) |
| | 主任 | | 三浦　知史 | (教育総務課) |
| | 主事 | | 橋本　一希 | (観光振興課) |
| 観光振興課 | 課長(農政課主幹兼務) | ○ | 引野　雅文 | (商工振興課長補佐兼商工係長) |
| | 課長補佐 | | 野村　俊彰 | (観光振興課長補佐兼観光振興係長) |
| | 観光振興係長 | ○ | 羽賀万智子 | (企画政策課) |
| | 主任 | | 宇野　祥子 | (生活福祉課) |
| | 主事<兵庫県但馬県民局派遣> | | 水口　奈菜 | (学校教育課) |
| スポーツ観光・交流課 | 課長(農政課主幹兼務) | | 小森　康弘 | (農政課長) |
| | 課長補佐 | | 上羽　正行 | (スポーツ観光・交流課長補佐兼スポーツ観光推進係長) |
| | スポーツ観光推進係長 | | 木本　貴文 | (スポーツ観光・交流課交流・施設係長) |
| | 交流・施設係長 | | 磯田　新也 | (企画政策課総合政策企画係長) |
| | 主事 | | 杉本依紅実 | (新規採用) |

| | |
|---|---|
| 山副　祐子 | 丹後地域子育て支援センター主任保育士 |
| 吉岡　礼子 | 弥栄病院看護部主任看護師 |
| 山口　馨 | 久美浜病院技術部主任歯科衛生士 |
| 引野　都夫 | 農業委員会事務局主任 |
| 森　敏昭 | 網野衛生センター作業技師 |
| 山藤　好民 | 大宮中学校学校用務員 |
| 梅田千栄子 | 丹後保育所調理師 |
| 田﨑　紗弥 | こうりゅう保育所保育士 |
| 吉岡いず美 | 弥栄病院看護部看護師 |
| 道家美千代 | 弥栄病院看護部看護師 |
| 廣谷　美佳 | 弥栄病院看護部看護師 |
| 安達　敦子 | 弥栄病院看護部助産師 |
| 葉賀　昌子 | 久美浜病院看護部看護師 |
| 大畠　敦子 | 久美浜病院看護部看護師 |
| 池田さわ江 | 弥栄病院看護部准看護師 |
| 中江美由喜 | 久美浜病院看護部准看護師 |
| 西山　廣子 | 久美浜病院看護部准看護師 |

全職員の配置については、市ホームページ
(http://www.city.kyotango.lg.jp)
に「京丹後市職員名簿」を掲載しています。

市の木「ブナ」

## 久美浜病院

病院長兼市立病院連携機構代表　赤木　重典（病院長兼市立病院連携機構副代表）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 診療部 | 診療部長兼歯科部長 | | 堀　信介（診療部長兼歯科口腔外科部長兼歯科部長） |
| | 診療部長兼麻酔科部長 | | 村上　剛（新規採用） |
| | 歯科口腔外科部長 | ○ | 山田　理浩（歯科口腔外科医長） |
| | 内科医長 | ○ | 山本　真弓（内科医師） |
| | 小児科医長 | ○ | 今井　朝彦（小児科医師） |
| | 整形外科医長 | | 吉岡　直樹（新規採用） |
| | 内科医師 | | 大阿久達郎（新規採用） |
| | 内科医師 | | 平野　央（新規採用） |
| 看護部 | 看護師長 | | 小森　弘子（地域医療連携室長） |
| | 看護師長 | ○ | 片田由美子（看護部） |
| | 看護師長 | ○ | 岡崎　裕子（看護部） |
| | 主任看護師 | ○ | 駒澤　良子（看護部） |
| | 看護師 | | 平野　陽子（新規採用） |
| | 看護師 | | 安川　美樹（新規採用） |
| 技術部 | 言語聴覚士 | | 野村果寿実（新規採用） |
| | 歯科衛生士 | | 藤原　雅子（新規採用） |
| 地域医療連携室 | 室長 | ○ | 中村小百合（地域医療連携室） |
| 事務部管理課 | 課長兼出納係長 | | 蒲田　弘志（管理課長） |
| | 課長補佐兼医事係長兼庶務営繕係長 | | 平林　克也（管理課長補佐兼出納係長兼庶務営繕係長） |
| | 主任 | | 小谷健太郎（税務課） |
| 通所リハビリテーション | 看護師長兼通所リハビリテーション管理者 | ○ | 白岩真寿美（通所リハビリテーション管理者） |

## 監査委員事務局

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 監査係長（管財・収納課兼務） | ○ | 山下　初乃（子ども未来課） |

## 農業委員会事務局

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 事務局長 | ○ | 近藤　淳（弥栄市民局長補佐兼地域協働係長） |
| | 主任 | | 山口　昌夫（再任用） |
| | 主任技師（農林整備課兼務） | | 松山　正（農業委員会事務局） |

## 退職者（平成 27 年 3 月 31 日付け）

| | |
|---|---|
| 安原　正博 | 弥栄病院長兼市立病院連携機構代表 |
| 土肥　萌由 | 弥栄病院診療部内科医師 |
| 糸井　錦 | 財務部長 |
| 中村　悦雄 | 健康長寿福祉部長 |
| 川戸　一生 | 健康長寿福祉部次長兼寄り添い支援総合サポートセンター長 |
| 中邑　正樹 | 会計管理者 |
| 森本　辰朗 | 税務課主幹兼庶務収納係長 |
| 竹内　昌明 | 行財政改革推進課長兼改革推進係長 |
| 河島　守男 | 市民部参事 |
| 糸井　正彦 | 大宮市民局長 |
| 鈴木　常敏 | 農林水産環境部付課長 |
| 三田　大輔 | 建設部参事 |
| 下田　浩二 | 下水道整備課主幹兼整備係長 |
| 中村八寿子 | 教育委員会事務局理事兼子ども未来課長 |
| 山口　昌夫 | 農業委員会事務局長 |
| 岸本　裕子 | 市民協働課長補佐兼協働推進係長 |
| 井上　一彦 | 消防本部総務課長補佐 |
| 高杉　弘子 | 網野幼稚園長 |
| 坪倉　範子 | 吉原・長岡・新山・丹波保育所長 |
| 下岡　洋子 | 五箇保育所長 |
| 柴田　淳子 | 鳥取保育所長 |
| 安達　京子 | 溝谷保育所長 |
| 吉岡　恵子 | 久美浜病院看護部看護師長 |
| 奥田　誠 | 人事課主任 |
| 上羽　清 | 税務課主任 |
| 山副　隆司 | 網野市民局主任 |
| 辻　修平 | 水道整備課主任 |
| 宇野　智洋 | 学校教育課主任 |





## 保育所（教育委員会事務局）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 峰山保育所 | 所長補佐兼峰山幼稚園副園長 | | 中島　康乃（峰山仮設保育所長補佐） |
| | 主任保育士 | | 澤　淳子（たちばな保育所） |
| | 主任保育士 | | 梅本奈緒子（峰山仮設保育所） |
| | 保育士 | | 岡下　智子（峰山仮設保育所） |
| | 保育士 | | 下田　恵美（峰山仮設保育所） |
| | 調理師 | | 市村偉公子（峰山仮設保育所） |
| | 調理師 | | 引野　和美（大宮南保育所） |
| | 調理師 | | 堀　幸恵（峰山仮設保育所） |
| | 調理師 | | 神木　早苗（峰山仮設保育所） |
| 五箇保育所 | 保育所長 | | 森本　晶子（網野みなみ保育所長補佐） |
| 大宮北保育所 | 保育所長 | | 梅上美智恵（大宮北保育所長補佐） |
| | 所長補佐 | | 大道　恵美（久美浜仮設保育所長補佐） |
| | 保育士 | | 上田　成美（大宮南保育所） |
| | 保育士 | | 小谷真奈美（新規採用） |
| 大宮南保育所 | 所長補佐兼大宮幼稚園副園長 | ○ | 佐々木真由美（大宮南保育所） |
| | 調理師 | | 山内　範子（丹後保育所） |
| | 調理師 | | 吉岡　眞弓（丹後保育所） |
| 網野みなみ保育所 | 所長補佐 | | 小倉　博美（溝谷保育所長補佐） |
| | 保育士 | | 柴田　理奈（新規採用） |
| 浅茂川保育所 | 保育所長 | | 藤原　知子（大宮北保育所長） |
| 島津保育所 | 調理師 | | 田辺　久代（黒部保育所） |
| 丹後保育所 | 主任保育士 | | 谷口　有香（丹後幼稚園） |
| 弥栄保育所 | 所長補佐兼弥栄幼稚園副園長 | | 山口ゆかり（こうりゅう保育所長補佐） |
| | 主任保育士 | | 大賀美伊子（鳥取保育所） |
| | 主任保育士 | | 土居　紀子（大宮北保育所） |
| | 主任保育士 | | 給田麻衣子（宇川保育所） |
| | 主任保育士 | | 上田真規子（黒部保育所） |
| | 主任保育士 | | 河原　敬子（溝谷保育所） |
| | 調理師 | | 梅田千栄子（再任用） |
| | 調理師 | | 堀江　淳子（丹後保育所） |
| | 調理師 | | 若野　浩子（鳥取保育所） |
| かぶと山保育所 | 所長補佐兼かぶと山幼稚園副園長 | | 西村久美子（大宮南保育所長補佐兼大宮幼稚園副園長） |
| | 主任保育士 | | 小村　佳世（久美浜保育所） |
| | 保育士 | | 伊達真衣子（丹後保育所） |
| | 保育士 | | 田中　美佳（大宮北保育所） |
| | 保育士 | | 吉岡　隼人（久美浜仮設保育所） |
| | 調理師 | | 丸岡眞理子（大宮南保育所） |
| | 調理師 | | 柴田真美子（久美浜仮設保育所） |
| | 調理師 | | 小井根直美（久美浜仮設保育所） |
| こうりゅう保育所 | 主任保育士 | | 小森　路子（たちばな保育所） |
| | 保育士 | | 田中小百合（新規採用） |

## 弥栄病院

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 病院長兼市立病院連携機構副代表 | ○ | 小田　洋平（病院副院長） |
| 診療部 | 内科医師 | | 坂根　慶弥（久美浜病院診療部内科医長） |
| 看護部 | 副看護部長 | | 大木美奈子（副看護部長兼地域医療連携室長） |
| | 看護師長 | ○ | 田末かつ江（看護部） |
| | 主任助産師 | ○ | 吉岡由美子（看護部） |
| | 主任看護師 | ○ | 吉岡久美子（看護部） |
| | 助産師 | | 川野　友花（新規採用） |
| | 看護師 | | 山下　彩香（新規採用） |
| | 看護師 | | 清水　彩加（新規採用） |
| | 看護師 | | 池田　瑠美（新規採用） |
| 技術部 | 主任臨床検査技師 | ○ | 味田　真一（技術部） |
| | 臨床検査技師 | | 田村　広海（新規採用） |
| | 理学療法士 | | 今西美由紀（新規採用） |
| | 理学療法士 | | 中西　康二（新規採用） |
| 地域医療連携室 | 室長 | | 坪倉　浩美（看護師長） |
| 事務部 | 事務長 | | 川戸　泰博（管理課長） |
| 事務部管理課 | 課長 | ○ | 野田　昭男（長寿福祉課長補佐） |
| | 課長補佐兼出納係長 | | 梅田　和幸（管理課長補佐兼出納係長兼庶務営繕係長） |
| | 庶務営繕係長 | ○ | 堀江　孝彦（管理課） |
| | 主事 | | 山内　康平（丹後市民局） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 久美浜分署 | 警備１係主任 | | 舩越　昇（消防課） |
| | 警備２係主任 | | 後藤　真哉（消防課） |
| 竹野川分遣所 | 警備１係長 | | 中山　晶夫（竹野川分遣所警備2係長） |
| | 警備１係員 | | 上中　宙士（消防課） |
| | 警備２係長 | | 沖田　護（消防課救急1係長） |
| | 警備２係主任 | | 北垣　勝（消防課） |
| | 警備２係員 | | 徳田新之介（消防課） |

## 教育委員会事務局

理事兼子ども未来課長　吉岡　正俊（弥栄病院事務長）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 教育総務課 | 庶務係長 | | 田村真知子（普及推進・料金課普及推進・料金係長） |
| | 施設係長 | | 若松　和彦（久美浜病院管理課医事係長） |
| 学校教育課 | 主任 | | 平田友美子（教育総務課） |
| | 主任兼指導主事 | | 起須　周平（新規採用） |
| | 主事 | | 松本　幸華（新規採用） |
| 子ども未来課 | 課長補佐兼企画児童係長 | ○ | 土田　正幸（長寿福祉課介護保険係長） |
| | 主任 | | 新谷　千歳（生活福祉課） |
| | 主任保健師 | | 村田加代子（健康推進課） |
| | 主事 | | 山本　和実（新規採用） |
| 社会教育課 | 課長補佐兼社会教育係長 | | 久保　和明（文化財保護課長補佐兼管理調査係長兼市史編さん係長） |
| | 主任 | | 小幡　秀子（久美浜市民局） |
| | 主任 | | 寺田　絢子（大宮市民局） |
| 文化財保護課 | 管理調査係長兼市史編纂係長 | | 岩崎　浩一（農政課農業振興係長） |

## 学校・幼稚園（教育委員会事務局）

| | | |
|---|---|---|
| 峰山小学校 | 学校用務員 | 岩本登志子（橘小学校） |
| 大宮第一小学校 | 主任調理師 | 中西　博美（久美浜中学校） |
| | 調理師 | 藤村由美子（大宮中学校） |
| | 調理師 | 荒田　綾子（大宮中学校） |
| 峰山中学校 | 主任調理師 | 西田　範子（大宮第一小学校） |
| | 調理師 | 森本由美子（大宮第一小学校） |
| 大宮中学校 | 主任調理師 | 木成八千代（峰山中学校） |
| | 学校用務員 | 大西　弘己（久美浜中学校） |
| | 調理師 | 西川　充（大宮第一小学校） |
| | 調理師 | 高尾　朋子（峰山中学校） |
| 丹後中学校 | 学校用務員 | 梅上　淳司（峰山小学校） |
| 久美浜中学校 | 主任調理師 | 田丸　良子（大宮中学校） |
| | 学校用務員 | 奥谷　泰英（丹後中学校） |
| 網野学校給食センター | センター長（学校教育課主査兼務） | 戸石　善雅（網野学校給食センター長） |
| 峰山幼稚園 | 幼稚園長兼峰山保育所長 | 田中　靖子（峰山幼稚園長） |
| | 主任教諭 | 橋本　真理（峰山仮設保育所） |
| | 主任教諭 | 高尾　智美（こうりゅう保育所） |
| | 主任教諭 | 徳田　美絵（峰山仮設保育所） |
| | 学校用務員 | 藤原　緑（網野学校給食センター） |
| 大宮幼稚園 | 主任教諭 | 木村夏奈子（峰山仮設保育所） |
| | 教諭 | 出口　恵（溝谷保育所） |
| | 教諭 | 西木　茉美（新規採用） |
| 網野幼稚園 | 幼稚園長 | 蒲田　和子（浅茂川保育所長） |
| | 主任教諭 | 山下　愛（溝谷保育所） |
| 丹後幼稚園 | 主任教諭 | 吉岡　里美（丹後保育所） |
| 弥栄幼稚園 | 幼稚園長兼弥栄保育所長 | 寺田　浩子（黒部保育所長） |
| | 主任教諭 | 髙田　悦美（大宮幼稚園） |
| | 主任教諭 | 松﨑美穂子（溝谷保育所） |
| | 主任教諭 | 仙石智笑子（大宮幼稚園） |
| かぶと山幼稚園 | 幼稚園長兼かぶと山保育所長 | 尾崎　厚子（久美浜仮設保育所長） |
| | 主任教諭 | 本田　佳子（久美浜仮設保育所） |
| | 主任教諭 | 松本久美子（網野みなみ保育所） |
| | 教諭 | 本藤阿沙子（峰山幼稚園） |

# とれたて〝漁師めし〟が食べ放題

## ぎょそんセンターに「みなと食堂」オープン

4月14日
久美浜町

「みなと食堂」オープン初日の様子

スマートフォンなどの端末を使って右のコードを読み取ると、動画が再生されます。※機種等により再生されない場合があります。

とれたての新鮮な魚介類を使った海鮮丼や惣菜などの“漁師めし”が食べ放題で味わえる「みなと食堂」が4月14日、久美浜ぎょそんセンター（久美浜町湊宮）にオープンしました。地元の海産物を活用し、漁師まちならではの「食」ブランドを確立して地域活性化を図ろうと、湊地区活性化協議会（平野博文会長）が約1年前からメニュー開発などの準備を進めてきたものです。

オープン初日、調理を担当する近隣の旅館・民宿の料理人や女将さんらが、早朝から準備に取り掛かり、食堂にはブリやスズキ、カワハギなど、主に久美浜沖で捕れた刺身10品をはじめ、カキフライやサザエ煮、ひじきコロッケなどの惣菜21品がずらり。市内外から訪れたお客は、バイキング形式で好みの品を選び、漁港の景色を楽しみながら存分に味わっていました。

▶営業は4・5・6月、9・10月の火～金曜日（4/28～5/8、9/22・23を除く）、11時～14時まで（要予約）。中学生以上2,160円、小学生1,296円。予約・問い合わせは、小天橋観光協会（☎83-0149）。

▲バイキング形式で新鮮な刺身や惣菜を皿に取り分けるお客

# 一日限りの「りとるたんご大学」開学

## 丹後出身の大学生が「教授」に

3月29日
網野町

丹後出身の大学４年生が「教授」役を務め、大学で学んだ専門知識や丹後の魅力について講義する「りとるたんご大学」が３月29日、旧郷小学校の校舎で開かれ、市民ら約90人が受講しました。

この取り組みは、学生時代の経験や丹後への思いを地元の人々に伝える場として学生有志が企画。同大学では、学生９人がそれぞれの専門分野について多彩な講義を行いました。

弥栄町出身の堀江貴弘さん（22）は、「丹後学」と題し、都会に住んで気付いた丹後の魅力について紹介。「丹後では登下校する子どもたちに近所に住む人たちがあいさつするのが当たり前。子どもたちは地域に見守られ、応援されながら安心して学校に通っている」と語りました。

「学長」を務めた弥栄町出身の川戸宏太さん（22）は「丹後のお米・お野菜は“なんでうみゃあだ”概論」と題して講義。同町の農園で体験した収穫・出荷作業を振り返り、「農園では、土が固くならないよう全て手作業で収穫していた。おいしい野菜が食べられるのは農家の皆さんの苦労のおかげです」と話していました。

▶都会で売られているニンジンと京丹後産の形や味の違いについて解説する川戸宏太さん（右から二人目）

# 小さな棋士が「王手」

## 将棋教室に子どもたち集う

4月11日
峰山町

御旅市場（峰山町）にあるMOPPENで4月11日、将棋教室が開かれ、町内の子どもたちが将棋に親しみました。同町の堀井邦彦さん（43）が「将棋を通して判断力を鍛えたり、世代間交流を図ったりする場を作ろう」と始めたもので、月2回の開催しています。

この日は、集まった子どもたち6人の実力に合せて、駒の動かし方から基礎的な戦法まで丁寧に指導。小さな棋士たちは、じっくりと将棋盤を見つめ、小気味よい音をたてながら将棋を楽しんでいました。

(問い合わせはMOPPEN ☎090-6965-7655)

▶子どもたちの対局を見ながら、駒の上手な動かし方をアドバイスをする堀井さん（中央）

# 芋野区で伝統行事「山の神」挙行

## 区内の男子14人が山入り

4月5日
弥栄町

芋野地区（弥栄町）で4月5日、子どもたちが後と呼ばれる同区の山に登り、「山の神」に参る奇習が行われました。山中にある男性を模した「ご神体」と、芋野川上流にある「馬石さん※」に子宝を祈るため、小、中学生の男子が御幣竹と赤米で炊いた“赤飯”を持って山に入るのがしきたり。約680年前の鎌倉時代末期前後から続くとされる伝統行事となっています。

子どもたち14人は「あーとーみな」「からとーみな」と大声を張り上げ、声を掛け合いながら山道約1キロを登山。「道中は、絶対に後ろを振り向いてはいけない」との習わしで、子どもたちは、一心にご神体と馬石さんを目指しました。

ご神体には、12カ月を表す12本の御幣竹を、馬石さんには、御幣竹1本と付近で拾った小石を入れた赤飯のおにぎりを捧げ、子孫繁栄と一年間の無病息災を祈りました。

新井孝弘区長は、「古くから伝わる大切な行事なので、伝統と風習を重んじながら続けていきたい」と話していました。

※馬石さん…武将が乗っていた馬が動けなくなり、そのまま石になったとのいわれがあり、芋野川に鎮座している岩

▶中学生を先頭に隊列を組み、御幣竹を手に山のご神体を目指して歩く区内の子どもたち

# 三重・森本の見どころマップ発行

## 地域の文化財や年間イベントを紹介

4月
大宮町

▶冊子を紹介する西垣会長と、冊子に紹介されている「大内峠憩いの広場」からの風景

大宮町の三重・森本里力再生協議会まんぐるわ実行委員会（西垣和生会長）はこのほど、両地区の見どころを集めた冊子「まんぐるわ三重・森本」を発行しました。

同協議会は、平成25年度に発足。地元の活性化策を探るため、区内の高校生以上全員にアンケートを行い、集めた情報を基にパンフレットの作成を考案。約1年かけて両地区の歴史や見どころ、年間のイベント等をまとめた冊子を作成しました。

西垣会長は「地域を盛り上げるためには、まず地元を愛することが重要。この冊子がその一助になればうれしい」と話していました。

同冊子は、同地区の全戸に配布するほか、市民局で閲覧することができます。問い合わせは同協議会（三重生活改善センター内）☎64-4185

# 叩いて踊って楽しいひととき

## 「マリンバ演奏教室」に児童ら30人

4月18日
丹後町

▲マリンバ奏者谷口さんの演奏に合わせて踊る児童たち

宇川地域の小学生が放課後学習の場などとして活用している旧下宇川保育所（丹後町）で4月18日、丹後地域を拠点に活動するマリンバ奏者、谷口理恵さん（網野町在住）による「マリンバ演奏教室」が開かれました。子どもたちに、木琴の一種で、やわらかな音色が魅力のマリンバを体感してもらおうと、宇川連合区が主催したものです。

この日は、地元の児童ら30人が参加。谷口さんに教わりながら、マリンバを演奏したり、軽快なリズムに合わせて踊ったりと、楽しいひとときを過ごしていました。

京都府のひろば
Since 2008.09

京都府で取り組んでいる市民生活にかかわる事業などについて紹介しています。

# 「海の京都」隠れた魅力発掘・発信事業

## ～知られざる「海の京都」丹後の魅力を全国に発信～

**京都府では、地域の事業者の皆さんのネットワークを生かし、「海の京都」丹後の隠れた魅力の発掘・再発見に取り組んでいます。掘り起こした魅力を全国に発信するため、公共交通機関と連携し、旅行会社やメディアへのPRを行います。**

1丹後ちりめんの着物を着て街並み散策 2京野菜の収穫体験

### 海の京都の「たからもの」

丹後地域には多くの酒蔵があり、個性豊かな美味しいお酒が造られています。また、米、野菜、果物、海産物などの豊富な食材に恵まれ、丹後ばらずしなどの郷土料理が受け継がれています。Tango Textile として世界に発信される丹後ちりめんの生産地でもあり、これらは全て全国に誇る私たちの「たからもの」です。

交通基盤の整備により、丹後を訪れる人が一層増えることが見込まれるなか、「多くの方にこのたからものに直接触れてほしい」という思いで旅行商品やツアーの開発を行っています。

### プロジェクトチームを設置

昨年度は、たからもの【酒・食・織物など】に携わる事業者に参加していただき、プロジェクトチームを設置。「本物」「たからもの」をキーワードにコンセプトを固め、「海の京都」たからもの巡りモニターツアーを3回実施しました。

**・第1弾 地酒と京野菜収穫体験コース**
**・第2弾 レトロボンネットバスで巡る丹後ちりめんの「故郷」コース**
**・第3弾 地酒と旬の海産物を味わうこだわりコース**

どのツアーも参加者が直接たからものに触れ、地域の事業者と触れ合うことができる内容としました。

### ツアーを商品化し情報発信

今後は、事業者間の連携をさらに強化し、隠れた魅力や知られざる資源の発掘・再発見を行っていきます。

また、公共交通機関と連携しながら旅行会社や出版社を対象に視察ツアーや商談会を行い、ツアー商品化及び雑誌掲載などで積極的な情報発信を行っていきます。

問 丹後広域振興局 商工労働観光室（☎0772-62-4304）

### TANTANロングライド 2015

**天橋立からぐるっと丹後を一周！**
**～うみ・やま・さとの雄大な景色と豊かな食を楽しもう！～**

■日　時
平成 27 年6月7日(日) 6時～18時(予定)
■コース
・Aコース（中丹・丹後地域一周）約 190 km
・Bコース（丹後地域一周）約 100 km
■参加費
Aコース 9,500 円
Bコース 8,000 円

■申込
公式ホームページ（TANTANロングライド）で受付中
http://jtbsports.jp/contents/kitakyoto/

海の京都

京都府では、「海の京都」をキーワードに、府北部地域の魅力的な観光まちづくりを進めています





# 5月から『健康楽歩里（がっぽり）ポイント事業』が始まります

市では、市民のみなさんに楽しく健康づくりに取り組んでいただき、ウォーキングや健康的な生活習慣の定着が進むことにより、生き生きとした健康な市民の皆さんが増えるように、平成26年度から健康楽歩里ポイント事業を実施しています。今より健康的な自分を目指して、「がっぽり」とポイントを貯めて、「がっぽり」元気になりましょう。

## 健康楽歩里（がっぽり）ポイント事業のしくみ

5月から11月までのチャレンジ期間中、健康づくりの実践を「ポイントカード」に記録することでポイントが貯まります。期間中であれば、いつから始めても OK です。

### ◉ ポイントを貯めましょう

ポイントは、次のチャレンジ①～④を実践することで貯めることができます。

**チャレンジ①**
1日の歩数か歩いた時間を記録する
⇒1日1ポイント
2つの自己目標を立てて健康づくりに取り組む
⇒1日2ポイント
「毎日ラジオ体操をする」「よく噛んで腹八分」「1日1回大笑いする」「毎日体重を測る」など、生活を振り返り、自分にあった目標を立てましょう

**チャレンジ②**　健康診査やがん検診などを受診する
⇒ 50 ポイント（1回のみ）

**チャレンジ③**　右表を参考に、講演会などに参加する
⇒1回参加するごとに 50 ポイント

**チャレンジ④**　右表を参考に、ウォーキング等に参加する
⇒1回参加するごとに 50 ポイント

### ◉ ポイントを使いましょう

チャレンジ終了後、12月中にポイントカードを提出してください。300 ポイント貯めると抽選に参加でき、50名に健康関連グッズ等が当たります。(写真は昨年度の当選品の例)

ノルディックウォーキングポール

体重計

フットマッサージ機

抽選後の余ったポイントや 300 ポイント未満のポイントは、1ポイント2円に換算し、ウォーキングコースの整備や環境美化などに活用します。昨年度に余ったポイントでは、6つのウォーキングコースにプランターと地図看板を設置しました（写真）。

### ◉ チャレンジ③の講演会等

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 健康づくり講演会 | 5月9日 |
| 2 | 健診結果報告会 | 7月から |
| 3 | 特定保健指導（メタボ保健指導） | 7月から |
| 4 | メタボ予防教室 | 9月・11月 |
| 5 | 血圧サポート倶楽部 | 通　年 |
| 6 | こころ・いのち・つなぐ手研修会 | 未　定 |
| 7 | こころの健康づくり講演会・相談会 | 未　定 |
| 8 | 健康大長寿のさとづくりフォーラム | 11　月 |
| 9 | 食育イベント | 未　定 |

※詳細は「きょうたんごおしらせ版」などに掲載します

### ◉ チャレンジ④のウォーキングイベント等

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 京丹後市ジオ健康ウォーキング | 6月21日 |
| 2 | 山陰海岸ジオパーク 120 ㎞ウォーク | 通　年 |
| 3 | スポーツ推進員による ノルディックウォーキング体験会など | 通　年 |
| 4 | 地域公民館・地区公民館主催の ウォーキング | 通　年 |
| 5 | ビーチノルディック（観光協会） | 5月30日 |
| 6 | ゆめさんさんロード 「ノルディックウォークの日」 | 毎月23日 |
| 7 | 上記以外のウォーキングに関連した 教室やイベント | 随　時 |

※詳細は「きょうたんごおしらせ版」などに掲載します

### 参 加 方 法

対象者：京丹後市在住もしくは在勤の 18 歳以上の方（ただし高校生は除く）
参加方法：4月下旬に健康推進課、各市民局、地域公民館などに配置する「健康楽歩里ポイントカード」を手に入れたら参加できます。ポイントカードは、市ホームページ→健康・子育て→成老人の健康づくりからダウンロードすることもできます。
※ご不明な点は、健康推進課までお問い合わせください（☎ 69-0350）

お問い合わせは、健康推進課（☎ 69-0350）

## 叙　位
## 従六位（教育功労）

故 給田 昭三郎 さん（丹後町大山）

【元公立小学校長・元教育長】

昭和 26 年から 38 年間の長きにわたり、教員として活躍。昭和 58 年からは校長を務め、退職後は、平成 2 年から平成 6 年まで丹後町教育委員会教育長として、多年にわたり教育行政の推進と振興に貢献されました。

## 高齢者叙勲
## 瑞宝双光章（教育功労）

梅田 敏朗 さん（88）（弥栄町黒部）

【元公立小学校長】

昭和 23 年から昭和 62 年までの長きにわたり、教員として活躍。昭和 57 年からは校長を務め、地域住民との相互理解を強めて行事の際には協力を得られる関係を築き上げ、地域と共に歩む学校づくりに貢献されました。

## 高齢者叙勲
## 瑞宝双光章（教育功労）

後藤 亙 さん（88）（網野町小浜）

【元公立小学校長】

昭和 23 年から昭和 62 年までの長きにわたり、教員として活躍。昭和 60 年からは校長を務め、子どもたちの豊かな発想や知識には広い視野が必要との教育方針から、積極的に地域と交流する学校づくりに貢献されました。

## 第 8 回京都府子育て支援表彰

◀「子育ておしゃべり会」の様子

ほのぼの倶楽部あみの
（網野地域家庭教育支援チーム）

地域の過疎・核家族化が進む中、育児に悩む保護者の交流の場として「子育ておしゃべり会」などを実施。安心して子育てができる環境整備を推進していることが高く評価されました。

## 第 43 回医療功労賞全国表彰

市立久美浜病院
赤木 重典 病院長

過疎・高齢化が進み、医療や福祉の資源が不足する地域において、病院、福祉施設、行政機関が一体となって患者の情報を共有する「地域包括医療・ケアシステム」を構築し、地域医療の推進に貢献されました。

## 叙　勲
## 旭日単光章（地方自治功労）

故 森岡 浩之助 さん（大宮町奥大野）

【元大宮町議会議員】

昭和 50 年から昭和 62 年までの長きにわたり、大宮町議会議員として活躍。常に住民の意見に耳を傾け対話を重ね、困難な事案には町理事者と共に対応に当たるなど、住民福祉向上と地方行政の推進に貢献されました。

## みんなの声

### 広報クイズの応募はがきから

▼今月号は京丹後市成人式の表紙ということもあり、手にしたときから華やかな彩りの広報紙に心が浮き立つようで、元気をもらいました。「はたちの抱負」の 2 ページも新成人の誓いや夢など若者らしさに満ち溢れており、未来に希望を感じさせるものとなりました。その思いを忘れずに頑張っていただきたいと思っております。
【峰山町・70代・女性】

▼4月号表紙　日本の「きもの」産地ならではの華やかさあふれる若さいっぱいの成人式、「丹後ちりめんの一良さをアピールする大行事。地元を大切にする心意気に感謝。新成人に幸あれ！
【網野町・70代・男性】

▼4月号の表紙、若さいっぱいでいいですね。それぞれ夢に向かって頑張ってくださいね！
【大宮町・60代・女性】

▼表紙の笑顔とってもいいですね。この華やかさは丹後ならでは？久しぶりとかみんなテンション上がってキャーッと大きな賑やかな声が聞こえる様です。お母さんたちも美しく育った娘にさぞ満足の笑みが…
【丹後町・年齢不明・女性】

▼創生・人口ビジョンは興味深く読ましてもらいました。将来の方向性は前向きで丹後の発展を望むものであり、期待しています。
【大宮町・60代・女性】

▼「まちのわだい」が楽しみです。他町のことが分かりいろいろと関心しています。
【丹後町・70代・女性】

▼〈京丹後市の文化財108より〉〝下岡城跡〟を見て、網野町内でも知りませんでした。ぜひ行ってみたいです。
【網野町・60代・女性】

▼国際交流の記事を読んでフランスの〝パックス〟が羨ましくて本気でフランスへ行こうと思ったことがあります。外国の男性には興味無いんですが…日本にも同じ制度があれば良いなと思います。
【網野町・30代・女性】

▼京丹後市国際交流協会催しの国際理解教室が興味深かったです。テレビ 11 チャンネルでも見ました。
【大宮町・60代・女性】



## 京丹後の食材で簡単レシピ 旬★感 たんごはん Vol.17

このコーナーでは、地域の方から旬の食材を使った料理を教わり、料理初心者の広報マンが、レシピと共に体験レポートを紹介します。

### たけのこの木の芽和え

木の芽(山椒の若葉）はすじを取ってください！

材料

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ・ゆでたけのこ | …500 g | ★木の芽みそ | |
| | ・だし汁 | …100cc | ・木の芽（山椒の若葉） | …10 g |
| A | ・砂糖 | …50 g | ・ほうれん草 | …200 g |
| A | ・薄口しょうゆ | …大さじ 2 | ・みそ | …80 g |
| A | ・みりん | …大さじ 1 | ・砂糖 | …80 g |

**作り方**

1. たけのこは米のとぎ汁または、米ぬかを加えてゆがく。沸騰後は、やわらかくなるまで1時間程ゆがく。冷めたら、水にさらす。
2. たけのこを 1.5 ～2cm 角に切り、だし汁とAを加えて炊き、下味をつける。
3. 汁を切り、冷ましたたけのこを木の芽みそであえる。

**木の芽みその作り方**

1. ほうれん草をゆがき、水にさらす。
2. 1を細かくきざみ、汁をしっかり搾る。
3. 2にみそ、砂糖、木の芽を加え、すりばちでする。

### 教えてくれたひと

鴨田 貴美子さん（大宮町）

たけのこと山椒の相性はとてもよく合います。山椒にほうれん草を混ぜる事で、緑色が鮮やかになりますよ。また、たけのこを酢みそであえたり、たけのこの代わりに塩ゆでした里芋を木の芽みそであえて食べてもおいしいです。是非、お試しください。

▲里芋の木の芽和え

**体験レポート**

たけのこの旬がやってきました。教えていただいた“たけのこの木の芽和え”は山椒の香りとみそが効いており、たけのこのシャキシャキとした食感も合わさった、春を「食」で感じられる料理です。ごはんの上にのせて食べたり、お酒のおつまみにもピッタリ！

自らたけのこを掘りに行く鴨田さん。「たけのこは“太くて短い”ものが良く、掘りたてをすぐにゆがくことがおいしく食べられるポイントですよ」と、アドバイスをいただきました。

### 町別の人口

平成 27 年3月末現在の町別人口・世帯数は以下のとおりです。

| 町　別 | 人　口 | 世帯数 | 町　別 | 人　口 | 世帯数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 峰山町 | 12,606 人 | 5,092 世帯 | 丹後町 | 5,687 人 | 2,369 世帯 |
| 大宮町 | 10,583 人 | 4,211 世帯 | 弥栄町 | 5,255 人 | 1,962 世帯 |
| 網野町 | 13,869 人 | 5,353 世帯 | 久美浜町 | 10,104 人 | 3,675 世帯 |

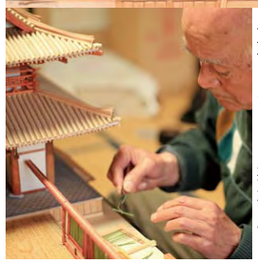
※住民基本台帳（外国人含む）による

文化 de 丹後

ぶんか手帳 #18

このコーナーでは、文化活動で人生を楽しむ皆さんにその魅力を紹介していただきます。

# 木工細工



▲作成中の中門（中央）と回廊。奥は五重塔（左）と金堂。外から見えない内部も忠実に再現されている◀ピンセットを巧みに使い、回廊の格子を作る谷口さん

## 資料基に設計し 法隆寺を再現

私は、主に木を使って、木箱、筆掛けから屏風、ギターまでさまざまなものを作ります。こだわりは、設計図をきっちり書いて、それにしたがって組み立てていくことです。

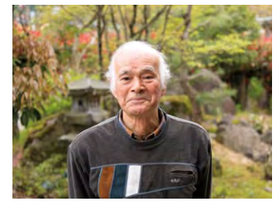
現在作成中の法隆寺（西院伽藍）は、1400年も前から今に伝わることに魅力を感じ、どのように作られたのか興味をもったのが創作のきっかけになりました。国立国会図書館などで集めた資料を基に設計図を作成。畳2畳分ほど（40分の1のスケール）の法隆寺を作ることにしました。

ただ、五重塔や金堂、中門は、建造時期が異なることから、その時代によって「1尺の長さ」も違います。尺、寸、メートルと何度も計算するのは、大変な作業でした。

木工に使う木材は、近所の製材屋さんからもらう切れ端です。のこぎりやカッターナイフを使い、柱や梁などのパーツを作って組み立てます。また、屋根は法隆寺の特徴とされる「軒反り」を表現するため、木をお湯に浸して〝反り〟を作っています。

欄干（手すり）部分などは、大変美しい模様ですが、それを再現するためには2ミリ程度のパーツが何百個も必要です。1ミリ狂うだけで見栄えが全く変わるので全神経を集中します。作業に没頭し、時間が過ぎるのを忘れるときもありますが、とても充実した時間です。図面通りに形になってくる建物を見ると、何とも言えない気分になります。

おととし、五重塔が完成し、現在昨年は金堂が完成し、現在は中門や回廊を作成しています。長い目で見て、少しづつ作るのが、趣味として長く続けるコツですね。



谷口　修一 さん（72）

久美浜町三谷在住。奈良市内から退職を機に帰郷。「設計したり木工細工するのはあくまでも趣味」とのことですが、庭の石灯籠（写真奥）なども自作されています。

## ぶんか TOPICS

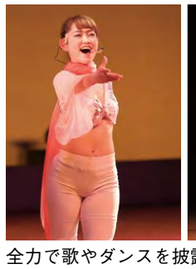
ミュージカル「TEN・NYOの贈り物」上演

### 小中高生46人 全力演技で魅了

丹後地方ゆかりの羽衣伝説を取り入れたミュージカル「TEN・NYOの贈り物」が3月24日、京都府丹後文化会館（峰山町）で上演され、丹後地域の小中高生46人が出演しました。

子どもたちに本物の芸術や文化を体験してもらおうと京都府丹後文化事業団などが企画。公募で集まった子どもたちは、プロや市内のバレエ講師による指導のもと、昨年7月から厳しい練習を重ねてきました。

ストーリーは、ミュージカルスターを目指す少女が、けがをして挫折しかけた時、天女に出会い励まされながら夢を切り拓いていくという内容。子どもたちは、ディズニーの曲などに合わせて、全力で歌やダンスを披露し、満員の観客を魅了していました。



全力で歌やダンスを披露し、会場を盛り上げるキャスト





# 生命の絆

## 生まれてきてくれてありがとう

このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃんの誕生を喜ぶご家族の姿を紹介します。ご応募いただいた全ての方を掲載しています。どしどしご応募ください。

詳しくは秘書広報広聴課「生命の絆」係まで（☎ 69-0110）

岸本 将功ちゃん（男の子）
3月生まれ・2,632グラム
母：奈巳さん　父：功一さん　（網野町浅茂川）

近藤 莉桜ちゃん（女の子）
3月生まれ・3,116グラム
母：美香さん　父：拓麻さん　（弥栄町黒部）

藤村 春喜ちゃん（男の子）
3月生まれ・3,376グラム
母：さおりさん　父：潤さん　（弥栄町吉沢）

田中 杏奈ちゃん（女の子）
3月生まれ・3,310グラム
母：早希さん　父：佑樹さん
（東京都荒川区／実家：大宮町口大野）

清水　美月ちゃん（女の子）
3月生まれ・2,820グラム
母：美樹さん　父：和則さん
（大宮町河辺）

京丹後市の文化財 109

## 五色浜

## さまざまな色の小石から命名された海岸

五色浜は、網野町塩江に位置し、山陰海岸国立公園内にある海岸です。砂浜はありませんが、平らな岩場が広がり、入り組んだ複雑な地形とともに美しい景観をほこる海岸です。

「五色浜」という名前は、海岸に小豆大からそら豆大の美しく磨かれた、さまざまな色をしたチャートの小石があったことに由来しています。江戸時代後期に書かれた『丹哥府志』という本には「俗に五色浜と云」とあり、古くから知られていたことがわかります。これらの小石は、秩父古生層と呼ばれる古い時代のチャートの礫で、この礫を含む地層が、何度も堆積と浸食を繰り返す中で、固いチャートだけが残ったものです。

また岩場には、大小さまざまな穴があいています。これは、窪みの中に入った小石が、波の力で周りの岩を削ることで作られたもので、甌穴と呼ばれています。地質学的にも貴重なものです。このほか潮だまりでは、さまざまな海の生物が観察できます。

このように五色浜は、地質学的にも貴重であり、古くから知られた海岸であった点が評価され、昭和51年3月1日付けで網野町指定史跡に指定され、平成16年の京丹後市発足に伴い市指定文化財となっています。

（文化財保護課）

海から見た五色浜

Pick-up

丹後あじわいの郷が西日本最大級の「道の駅」へ

## 丹後の食文化が集結！丹後王国「食のみやこ」オープン

京都府農業公園「丹後あじわいの郷」（弥栄町）が４月19日、西日本最大級の道の駅、丹後王国「食のみやこ」としてリニューアルオープンしました。34ヘクタールの施設全域が道の駅に認定され、午後５時までだった営業時間も夜間10時まで延長。さらに、入場料も無料になりました。

園内では、地元の食材を生かした料理が味わえるレストランやフードコート、京丹後産のお茶を提供する茶屋など、飲食店舗が４軒から７軒に増加。また、農産物などの物販店も増え、丹後の食文化が集結した施設として再出発しました。

18日の前夜祭では、７色に変化するLED電球30万個のイルミネーションで園内をライトアップし、打ち上げ花火やステージイベントが行われたました。

また、19日のオープン初日には、記念式典が行われたほか、地元の事業者らが各ブースで農林水産物や加工品などを販売。市内外から多くの家族連れなどが来場し、レストランで食事を取ったり、商品を購入したりして楽しんでいました。

運営主体は、人材派遣会社「パソナグループ」と地元農家や企業６社とともに設立した株式会社「丹後王国」。1、2、3次産業を組み合わせた「6次産業」を推進するとともに、「4次産業」と位置づける人材育成を合わせた「10次産業」を展開します。

1. 「丹後七姫」が迎えるメインゲート　2. 地元の新鮮な野菜を販売　3.～5. フードコートでは、旬の野菜や新鮮な魚介類を使った料理のほか、ブランド豚や熟成肉のバーベキューを堪能できる



山陰海岸ジオパーク

## 「ジオパークをビジネスに！」フォーラムで活用方法学ぶ

兵庫県立大学地域資源マネジメント研究科の松原助教による基調講演の様子

「ジオパークで地域を元気に!」をテーマにした「山陰海岸ビジネスフォーラム in 京丹後」が３月22日、プラザホテル吉翠苑（峰山町）で開催されました。

ジオパークをビジネスやまちづくりに生かし、地域活性化を図ろうと、山陰海岸ジオパーク推進協議会と民間事業者などで組織する「ジオパークで京丹後を元気にする会」（仮称）が主催。参加した133人は、基調講演や事例発表を通じてジオパークの活用方法を学びました。

基調講演では、兵庫県立大学院地域資源マネジメント研究科助教の松原典孝さんが豊岡市竹野町のジオカヌーを例に挙げ、「地域にあるものをどのように魅せるかが重要」と訴えました。続いて事例発表では、丹後町の「遊漁船とび丸タクシー」を運行する西口敏明さんが「青の洞窟」などの名所をコース化して利用者が増加したことなどを紹介しました。

市長エッセイ 和気泰来 34

## いよいよ〝京都丹後新時代〟が動き出す！

### 「大宮峰山道路」の事業化決定と「京都丹後鉄道」の開業

念願であります「山陰近畿自動車道」の全通に向け、４月９日、まず「大宮森本から峰山までの区間の国による直轄権限代行事業化」が決定され、本年度から着手をされます。京都縦貫自動車道の７月完成とともに本市の社会経済の構造的な発展の上で大変喜ばしいことで、国、推進国会議員や知事はじめ京都府関係者、そして何より多くのお力添えをいただいた市民の皆さんに、深く感謝を申し上げます。

山陰近畿自動車道は、全国の幹線道路網の中で整備が最も遅れているものの一つですが、鳥の目で見て、日本海沿岸国土軸を完成させて、これを京都縦貫自動車道を経て京都や近畿中央に結んでいく上で欠かせない大切な幹線ハイウェイです。

今、地方創生が真剣に問われている中で、これまで交通アクセスの課題のゆえにも経済開発が遅れてきたピンチな環境を、そのために手付かずに残された豊穣な自然環境等の恵みを逆に活かし、豊かな環境と伝統産業を中心とした経済社会の持続的な両立発展という、これからの時代が求める社会発展のモデルとなるような大きなチャンスに変えていくためにも、橋頭堡としてこれら自動車道の整備がどうしても欠かせません。

社会活力に与えるこの意義の大きさは、約100年前から我が国人口全体は倍増する一方で、逆に本市は人口減に直面してきた事情を振り返るだけでも瞭然です。前月号でも紹介しましたように今から95年前の大正９年、全国人口が約６千万人の頃、既に市域の人口は７万人を超え、当時の全国の各都市人口と比べ、全くの単純比較※ですが全国第28番目に相当します。（※単純比較でしかないのは、当時以降合併を何度も重ね現在の規模となる以前の、当時の規模の各「市」の人口であり、本来、比較の対象とはなりません。ただ、それでも現在と比べ当時の本市域の人口活力の高さを象徴しています。以上、前月号も同様です。）明治・大正期以来、太平洋側等の地域が道路、鉄道などの基盤整備を弾みに産業発展や人口増加を加速してきたわけですが、今度は、我々がこれを活かして活力を呼び入れていく番です。

併せて、私たちの大切なKTRが装いを新たにして、ウィラー社さんによる「京都丹後鉄道」がスタートしました。「鉄道」か「道路」か、の二者択一のパイの取り合いではなく、地域の交流のパイを大きくして「道路」も「鉄道」も共に活かし相乗して両立発展していく発想と取組みが重要ですが、この思いを共有していただき、鉄道利用だけでなく地域の発展にも連携して取り組んでいきます。

丹後地方を巡り、ようやく基礎的な幹線ハイウェイの整備と鉄道改革を基盤に〝京都丹後新時代〟が動き出します。これら交通資本の整備は、負担を大きく超える社会的公益をもたらす〝将来の発展へのプレゼント〟です。併せて今後とも、網野までの直轄事業化、久美浜、豊岡までの延伸、更には山陰縦貫超高速鉄道建設などに向け引き続き尽力をしてまいります。ますます夢と希望ある地域の再生発展に向け、皆なの力を合わせて、進んでいきましょう。

京丹後市長　中山　泰

多様・大規模化する災害に備え

# 消防施設を充実・強化

近年、社会情勢や自然環境の変化とともに、災害の形態は多様・大規模化しており、従来の消防業務に加えて、消防が果たすべき役割は複雑かつ高度化しています。

このような状況の中、市消防本部では、市民の皆さんの安心・安全を守るため、老朽化した消防緊急通信指令システムを更新し、最新の情報通信技術を備えた「高機能消防指令システム」を整備しました。さらに、大規模かつ特殊な災害現場において、より円滑な消防活動を推進するため、「資機材搬送車」および「指揮支援車」を配備し、4月1日から運用を開始しました。

**▲高機能消防指令システム**
大規模災害に備えて、指令台の機能を強化。災害通報から事案終了まで、最新鋭のシステムで消防活動をサポートします。さらに、デジタル化された消防無線は、消防本部・西山・丹後地域公民館を基地局とし、3局で管内全てをカバーする高度なネットワークを構築しています。

**◀指揮支援車**
各種災害において、現場指揮活動や後方支援活動などに活用します。

**◀資機材搬送車**
大規模かつ特殊な災害（海水浴場での水難事故など）に対応するために必要な資機材を積載して、災害現場まで緊急搬送します。

## 広報クイズ

今月号の記事の中からクイズを出題します。全問正解者の中から抽選で5人に図書カード500円分をプレゼント！

**問1** スポーツ施設「○カ所」の愛称が決定
**問2** 「○○○食堂」で漁師めしが食べ放題
**問3** 丹後の食文化が集結「丹後王国○○○○○」オープン

**◆応募方法**
はがきに ①**クイズの答え**（○の中に入る数字や文字）②**住所** ③**氏名**〈ふりがな〉④**年齢** ⑤**電話番号** ⑥**広報紙の感想やイラスト、取り上げてほしいテーマ**などをご記入の上、秘書広報広聴課まで（宛先は裏表紙を参照）。なお、お寄せいただいた感想やイラストは広報紙に掲載することがあります。※⑥の項目も忘れずにご記入ください。

**◆応募締切**
**5月15日（金）当日消印有効。**当選者の発表は5月号のこのコーナーで。

**◆4月号の答え**
問1…創生　問2…京丹後鉄道　問3…世話

**◆4月号当選者**
水口万里子さん（大宮町）、今井善四郎さん（網野町）、大木敏正さん（大宮町）、中西妙子さん（峰山町）、井元美代子さん（久美浜町）
応募総数25人、全員正解でした。ご応募ありがとうございました。

## 京丹後市国際交流協会

米軍関係者と一緒に卵にクレヨンなどで絵を描いて遊ぶ子どもたち

### 「イースターエッグハント」で文化交流

**米軍経ヶ岬通信所と共催**

市国際交流協会は4月5日、大宮町のセントラーレホテル京丹後で、「イースターエッグハント」を開催しました。米軍経ヶ岬通信所との共催で、市内の子どもたちに外国の文化に触れてもらい、米軍関係者との交流を深めることが目的です。

この日は、米軍関係者とその家族、市内の親子連れなど約200人が参加。キリスト教の春の行事で行われる遊びを模した、お菓子が入った卵型のケースを拾い集めるゲームのほか、本物の卵に絵を描く「エッグペイント」を体験しました。子どもたちは米軍関係者と身ぶり手ぶりで話しながら、一緒になって楽しんでいました。

navi navi navi navi navi navi navi





# 図書館だより

◆開館時間／10時～18時（峰山・あみののみ水曜は19時まで）
毎週月曜・毎月1日は休館日（土日祝日と重なる場合は翌日）
◆貸出／1人20点まで・2週間
◆問／峰山図書館（☎62-5101）大宮図書室（☎69-0672）
あみの図書館（☎72-4946）弥栄図書室（☎65-2101）
久美浜図書室（☎82-1771）丹後図書室（☎69-0664）

5月図書館カレンダー

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 31 | 6/1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

## 今月のおすすめ

**ぴっぽのたび** 子ども向け
刀根 里衣／著
NHK出版

いつもひとりぼっちのカエルのぴっぽ。眠れない夜、小さなひつじと出会い、ふたりは夢の旅にでます。旅の末見つけたものは…。色鮮やかで幻想的、心地よい夢の中のような絵本です。

**幸せのしずく** 大人向け
World of water Drops
浅井 美紀／著
扶桑社

マクロレンズを通して見たしずく、花、アリ。肉眼では見ることができない神秘的な美しい世界が広がります。心癒され、幸せを感じる写真集です。

## ◆「おはなしひろば春スペシャル」を開催

峰山図書館で毎週土曜日に開催している「おはなしひろば」。季節ごとに“スペシャル”とし、絵本の読み聞かせに加え、パネルシアターや工作など多彩な催しを実施しています。

3月14日の「春スペシャル」には、親子連れなど約30人が参加。初めて見るまるい絵本や、四角い箱を組み合わせたパズル絵本のおはなしを楽しみました。おはなしの後の工作では、アンパンマンのチーズを作りました。

㊤パズル絵本の読み聞かせ
㊦工作「ダンシングチーズ」

## ◆読み聞かせのご案内

5月から新たに読み聞かせが始まります！
◎久美浜図書室「えほんのへや」（乳幼児対象）
第2木曜日　11時15分～11時30分

5月から時間が変わります！
◎あみの図書館
毎週土曜日、3歳～小学生を対象とした読み聞かせの時間が10時30分～11時00分に変更になります（変更前は11時00分～11時30分）。
※14時00分～14時30分の変更はありません。

## 京都府丹後文化会館 インフォメーション

丹後映画大好き劇場 №45

**ANNIE** アニー
**5/31㊐**

時 上映開始
①10：00 ②14：00 ③18：30
（上映時間1時間58分）

前売券発売中

所 京都府丹後文化会館（峰山町杉谷）
料 一般…前売り1,200円（当日1,500円）
高校生以下（3歳以上）…前売り・当日800円
シニア（60歳以上・要証明）…前売り・当日1,000円
友の会会員前売りのみ1,000円（2枚まで）
《全席自由》　主催／（公財）京都府丹後文化事業団
問 京都府丹後文化会館 ☎62-5200

**プレイガイド（前売所）**
【京丹後市】（峰山町）京都府丹後文化会館、マルヨシ書店、㈱淀徳商店、宮田教育堂、マイン、たつみ印刷／（大宮町）田崎書店／（網野町）モリノ／（丹後町）小市郎商店／（弥栄町）㈲平井商店／（久美浜町）イケダ堂
【丹後各市町】㈱にしがき全店
【与謝野町】中上写真館ウイル店
【宮津市】㈱宝来屋
【福知山市】㈱福島文進堂
【豊岡市】豊岡市民プラザ

発行／京丹後市役所　編集／秘書広報広聴課
〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889
☎0772-69-0110 FAX0772-69-0901
HP http://www.city.kyotango.lg.jp
✉ hishokoho@city.kyotango.lg.jp



京丹後人 61

kyotangojin

京丹後市国際交流協会事務局長
多文化共生マネージャー
**麻田友子**さん（36）網野町下岡

市国際交流協会事務局長として、日々外国人市民と向き合う麻田さん

## 外国人市民が活躍する豊かなまちを目指して

本市ではこのほど、〝国籍や民族、文化などのちがいを認め合い、共に豊かに暮らせるまちへ〟を基本理念とした、府内初の「多文化共生推進プラン」を策定した（8ページ関連）。市内の国際交流拠点である市国際交流協会は、今後、同プランに掲げる目標達成のため中心的な役割を担うこととなった。同協会の事務局長として、日々外国人市民と向き合う麻田友子さんに話を伺った。

◆　◆　◆

「外国人＝支援が必要な人、日本人＝支援者ではない」と話す麻田さん。「それぞれが自立していて、日本人の私たちにはできないことができる。外国人市民にも地域のいろんな場面で活躍してほしい」と期待を込める。

麻田さんは兵庫県豊岡市出身。同県立出石高の英語コースを卒業後、信用金庫などの仕事を経て、結婚を機に京丹後市へ。平成20年3月に設立された市国際交流協会に同年11月から勤務し、今年で8年目を迎える。「外国語がほとんど話せないので最初は不安だった。でも、あいさつさえ覚えれば何とかなります」と笑う麻田さん。持ち前の明るい人柄もあって、彼女のもとには頻繁に外国人市民が訪れ、近況を報告したり、悩みを相談したりしている。

現在本市に住む外国人市民は、中国やフィリピン、ベトナムなど18カ国の約500人。その約8割は女性で、結婚や子育てを経験し、丹後で働いている。そんな外国人市民が直面する課題はやはり〝言葉の壁〟。日常会話はできても、学校からの連絡が分からなかったり、病院で自分の症状がうまく伝えられなかったりするケースがあるという。

そうした中、麻田さんがまず取り組んだのは外国人向けの「日本語教室」。日本語ボランティアの協力を得て、できるだけ継続して受講してもらえるよう、学習者の都合やレベルに合わせた1対1の個別指導とした。教室は人気で、1人の日本語ボランティアが複数の受講生を担当するなど、ボランティアが不足し、一時は待機がでるほどに…。新規のボランティア向けに行う研修会に加え、講師の確保に奔走する日々が続いた。

このほかにも、多文化共生に関する研修会や留学生を招いたツアー、外国人市民が講師を務める中国語・英語講座、インターナショナルクッキングなどを次々と企画し、国際理解を深めるための啓発や市民との交流事業に取り組んでいる。

「成果は確実に現れてきています」と喜ぶ麻田さん。日本語教室受講生のフィリピン人女性は、3カ国語に対応する観光ガイドとして活躍しているほか、介護ヘルパーや地域の英語講師を務める外国人市民もいる。また、小学3年のときに日本に来たフィリピン人の女の子は、今春、日本の高校試験に合格したという。

「お互いを尊重し、それぞれが持つ力を出し合うことで、地域に新たな魅力が生まれる。国籍や民族、文化の違いに関係なく、外国人市民が活躍できるよう〝人と人をつなぐ〟架け橋になりたい――」

## つぶやき

▼この4月に企画政策課に異動となり、慣れない仕事に日々あたふたしています。振り返ってみると、4年前に秘書広報広聴課へ来たときもこんな感じで、気持ちばかり焦って仕事をしていたような。ただ、どんなことでも楽しんでやるほうが、いい結果につながります。そんな勝手な思いと、周りの方々に助けてもらって、4年間を勤めてきました。できればこれからも、ずーと楽しく！いきたいです／忍

▼同じく、秘書広報広聴課を卒業することになりました〝織〟です。2年間の秘書担当とともに、「広報きょうたんご」にも携わり、ともに多くの方からご協力をいただくなかで取り組むことができました。皆さんの思いやご意見を直接お聞かせいただくことができ、大変貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました／織

### 人口・世帯数

| | |
|---|---|
| 男 | 27,965人（－134） |
| 女 | 30,139人（－163） |
| 計 | 58,104人（－297） |
| 世帯数 | 22,662世帯（－2） |

4月1日現在、カッコ内は前月比。
住民基本台帳（**外国人含む**）による。

**FMたんご ネット放送開始**
パソコンやスマートフォンからFMたんごのラジオ放送を聞くことができます。詳しくは、FMたんごホームページ【fm-tango.jp/】でご確認ください。